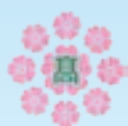


令和6年度

学校要覧



学校法人 福智学園



福智高等学校



校訓 誠実 敬愛 創造

スクール・カラーについて

福智高等学校のスクールカラーは、使用目的により濃淡等の差はあっても、基本的にグリーンである。これは、創立以来、校名変更等があっても一貫して変わっていない。

創立者堀勇次は素朴さと思いやりのイメージからこの色をスクール・カラーに決め、制服、校旗等に使用した。

今日でも、制服、校旗等に採用しており、創立者の思いは同様に受け継がれている。

校章について

福智高等学校の校章は、紋章の一つである「九曜の桜」をあしらっている。これは、昭和43年に広域通信制課程の認可を受け、校名を九州商業高等学校と変更した際に採用され今日に至っている。

創立者堀勇次が「九曜の桜」の中心に本校を据え、周囲の八つの桜花を日本の八つのブロックとみたと、通信教育も含めた新しい本校教育が全国的に広がりを持つことを願ったものだった。

その後、昭和63年に校名を当初の福智高等学校と改称しこの校章を恒久的に継承していくことを決定した。

福智高等学校校歌

作詞 藤原 俊彦
補作 宮本 一宏
作曲 安永武一郎

一、福智の嶺を 仰ぎみて
高き希望を 抱きつつ
自然の里に つつまれて
日ひ向上の 道をゆく
誠美のしるし 誇らしく
みよ みよ 九曜の桜
我等が学び舎 福智高校

二、英彦山の川の 水清く
永久に流れて ひとの世の
幸をねがいて ひとすじに
真理を求め 奮いたつ
敬愛の念 深くする
みよ みよ 九曜の桜
我等が学び舎 福智高校

三、香春の山の 輝きて
連なる眺め 春秋の
業を競いて ひたすらに
文化の夢を 担いにつ
創造の意気 熱くする
みよ みよ 九曜の桜
我等が学び舎 福智高校



校歌について

昭和63年4月、校名が『福智高等学校』に改称され、新しい校歌の募集が行われた。作詞については募集の中から、第三代校長の藤原俊彦氏の作詞が採用され、詩人であり、元福岡女子短期大学教授である宮本一宏氏にその補作を依頼した。作曲は元福岡教育大学学長であり、九州交響楽団常任指揮者であった安永武一郎氏に依頼した。

目

次

建学の精神	1
沿 革	2
法人概要	4
設置者	
法人機構図	
校地・校舎配置図	
全日制課程	7
1 教育方針	8
(1) 教育基本方針	
(2) 教育目標	
(3) 重点目標	
2 教職員	9
3 生徒数	9
4 生徒通学状況	9
5 校務分掌	10
6 年間研修計画	12
7 教育課程	13
(1) 普通科 特進コース	
(2) 普通科 スポーツ振興コース	
(3) 普通科 普通コース	
(4) 総合福祉科	
8 使用教科書	16
9 卒業生進路状況	17
10 年間行事予定表	20
11 SLCクラス年度別生徒状況	22

通信制課程	23
1 教職員	24
(1) 教職員数	
(2) 校務分掌	
2 技能連携制のしくみ	25
3 技能教育施設紹介	26
4 教育課程・教科書	27
5 教育計画	32
(1) 教育基本方針	
(2) 教育目標	
(3) 本年度の重点目標	
(4) 通信教育実施計画	
(5) 特別活動	
(6) 評価について	
(7) 生徒指導計画	
(8) 人権・同和教育研修計画	
(9) 進路指導計画	
(10) 学校保健・安全計画	
6 生 徒	34
(1) 在籍生徒数	
(2) 科目履修校	
(3) 技能教育施設在籍生徒状況	
(4) 技能教育施設進路状況	
(5) 年度別卒業生徒数	
(6) 進路状況	
7 年間行事予定表	40
防災管理組織	42
(1) 火元責任者	
(2) 防火・防災組織表	
在籍生徒数の推移	44
卒業生徒数の推移	45

建学の精神

「智により福をなす」

福智高等学校は、昭和36年、田川郡糸田町に、創設者堀 勇次によって設立された。当初、全日制課程商業科及び普通科の2学科によりスタートした。

創設者 堀 勇次は、戦後日本の復興期に税制改革、教育制度の変革の流れに沿って、計理士業務に携わる傍ら実務教育の重要性を痛感した。

空理・空論ではない実践の学問「実学」をもって教育を行うことで、社会に貢献する人物の育成をめざし、「智により福をなす教育」の実践を決意し、本校を創立した。すなわち、単なる知識の集約ではなく、深い洞察力と幅広い経験に基づいた「智」をもって人類の幸福に貢献する気概のもとに集う学舎として、開学したのである。

この「智」により「福」（人類の幸福）をもたらすことを教育の理想に掲げ、教育を通じて全ての人間が幸福になることを校名に託した。

以来、本校では、「誠実・敬愛・創造」の校訓のもと、

絶えず私学の独自性を発揮し、積極的に時代の要請に応え、教育内容の充実改善に努めている。

現在では、全日制に普通科（特進コース・普通コース・スポーツ振興コース）及び総合福祉科（介護福祉コース・ヒューマンライフコース）を配置し、個に応じた進学指導と、今日の情報化、国際化、高齢化など変化の激しい社会に、的確な判断力と行動力を備え時代を担う実践力のある人材の育成をめざしている。

また、通信制には、専修学校との技能連携のもとで専門教育と高等学校教育が一体となって広く社会の要請に応えている技能連携制と、学年の区別がなく、修得単位及び過去に取得した単位の認定により卒業が可能な単位制とがあり、常に社会の変化と多様なニーズに対応した教育の実践をめざしている。

今後も、建学の精神を忘れず、創設者のめざした理想の学舎の建設に向け、より一層の発展を期するものである。

福智学園経営理念

綱 領

- ・「智により福をなす教育」の実践により、人類の幸福に貢献すること

基本理念

- ・独立自尊の精神に基づき唯一無二の理想の学園を創造すること
- ・時代の要請や社会の変化に常に挑戦し続けること
- ・地域社会に信頼され、愛され、地域とともに発展する学園をめざすこと

行動指針

- ・一人の怠慢が全てを無に帰すことを肝に銘ずること
- ・成心ではなく清新な気持ちで臨むこと
- ・結果を論ずる前に行動すること
- ・何をしてくれるかではなく何ができるかを考えること
- ・常に自省の念をもち謙虚であること

沿革

昭和36.	3	学校法人福智学園 福智高等学校創立 全日制普通科、商業科設置 (福岡県田川郡糸田町1650) 理事長 堀 勇次 校長 長尾 正辰 就任
〳 36.	4	第1回生入学式挙行
〳 36.	9	校長 長尾 正辰退任、堀 勇次就任
〳 38.	3	普通科廃止
〳 42.	12	新校舎(鉄筋767.6㎡)竣工 (田川市大字伊田3934) 新校舎に一部移転
〳 43.	4	校名を九州商業高等学校と改称
〳 43.	6	広域通信制課程商業科の併設認可 一般通信教育並びに技能連携による通信教育を開始 校歌制定
〳 52.	3	旧体育館(466.56㎡)竣工
〳 56.	4	堀 勇次校長 藍綬褒章受章
〳 60.	7	本館移転改築工事竣工(1,383.083㎡)
〳 61.	7	理事長・校長 堀 勇次 逝去退任 堀 勇次 正五位勲四等瑞宝章叙位叙勲
〳 61.	8	2号館増築工事竣工(914.54㎡)
〳 61.	9	理事長 堀 雄一 就任 校長 藤原 俊彦 就任
〳 62.	3	全日制課程普通科設置認可(商業科300、普通科300)
〳 63.	4	校名を福智高等学校と改称
平成元.	3	通信制課程普通科設置認可 通信制課程修業年限3年以上認可
〳 2.	3	通信制課程単位制認可(商業科300、普通科300)
〳 3.	1	糸田グラウンド整備完了
〳 3.	2	体育館及び付属棟竣工(2,871.95㎡)
〳 3.	4	校長 藤原 俊彦 勲四等瑞宝章受章
〳 3.	10	創立30周年記念式典挙行
〳 4.	3	校長 藤原 俊彦 退任
〳 4.	4	校長 井上 秋弘 就任
〳 5.	3	通信制課程生活文化科設置認可(商業科4,200、普通科1,200、生活文化科600)
〳 5.	4	全日制商業科を情報ビジネス科へ学科改編
〳 8.	4	全日制普通科に特進コース設置 学校法人福智学園事業部設置認可
〳 8.	12	1号館・3号館増改築工事竣工(2,780.19㎡)
〳 9.	3	糸田体育棟竣工(496.86㎡)
〳 10.	1	介護福祉専攻科棟竣工(1,706.16㎡)
〳 10.	4	介護福祉専攻科設置認可 介護福祉士養成施設指定 全日制課程介護福祉科設置認可
〳 10.	5	介護福祉専攻科開設記念並びに通信制課程創立30周年記念式典挙行
〳 12.	4	全日制普通科普通コースに進学系、デザイン系、ビジネス系設置
〳 13.	3	校長 井上 秋弘 退任
〳 13.	4	校長 荒瀬 昭彦 就任
〳 13.	11	創立40周年記念式典挙行

平成16.	4	通信制課程単位制に介護福祉科設置
〃 19.	3	校長 荒瀬 昭彦 退任
〃 19.	4	校長 橋田 敏弘 就任
〃 20.	4	全日制普通科普通コースにヒューマンライフ系設置
〃 21.	4	全日制介護福祉科を総合福祉科へ学科改編
〃 22.	3	介護福祉専攻科 廃止
〃 22.	3	学校法人福智学園事業部 廃止
〃 22.	4	通信制課程福岡分室 設置
〃 23.	3	通信制課程単位制 介護福祉科廃止
〃 23.	4	全日制普通科にスポーツ振興コース設置
〃 23.	8	第42回全国高等学校定時制通信制 柔道大会 優勝（男子重量級）
〃 24.	7	第17回全国ジュニアゲートボール大会 男子1部リーグ 優勝 男子ゲートボール部 第17回全国ジュニアゲートボール大会 女子1部リーグ 準優勝 女子ゲートボール部
〃 25.	8	第18回全国ジュニアゲートボール大会 女子1部リーグ 優勝 女子ゲートボール部
〃 27.	4	全日制普通科普通コースに情報技術系設置
〃 28.	4	全日制総合福祉科に、介護福祉コース・ヒューマンライフコース設置
〃 28.	10	創立55周年記念誌発行
〃 29.	4	全日制 スポーツ振興コースに、進学系・スポーツ系設置
〃 29.	8	第52回全国高等学校定時制通信制 陸上競技大会（三段跳）優勝
〃 30.	4	全日制普通科普通コース情報ビジネス系を、総合ビジネス系に改編
令和 2.	3	校長 橋田 敏弘 退任
〃 2.	4	校長 小早川 邦彦 就任
〃 3.	6	創立60周年記念誌発行
〃 4.	4	全日制普通科普通コース情報デザイン系を、情報技術系に統合改編 デザイン系を廃止

法人概要

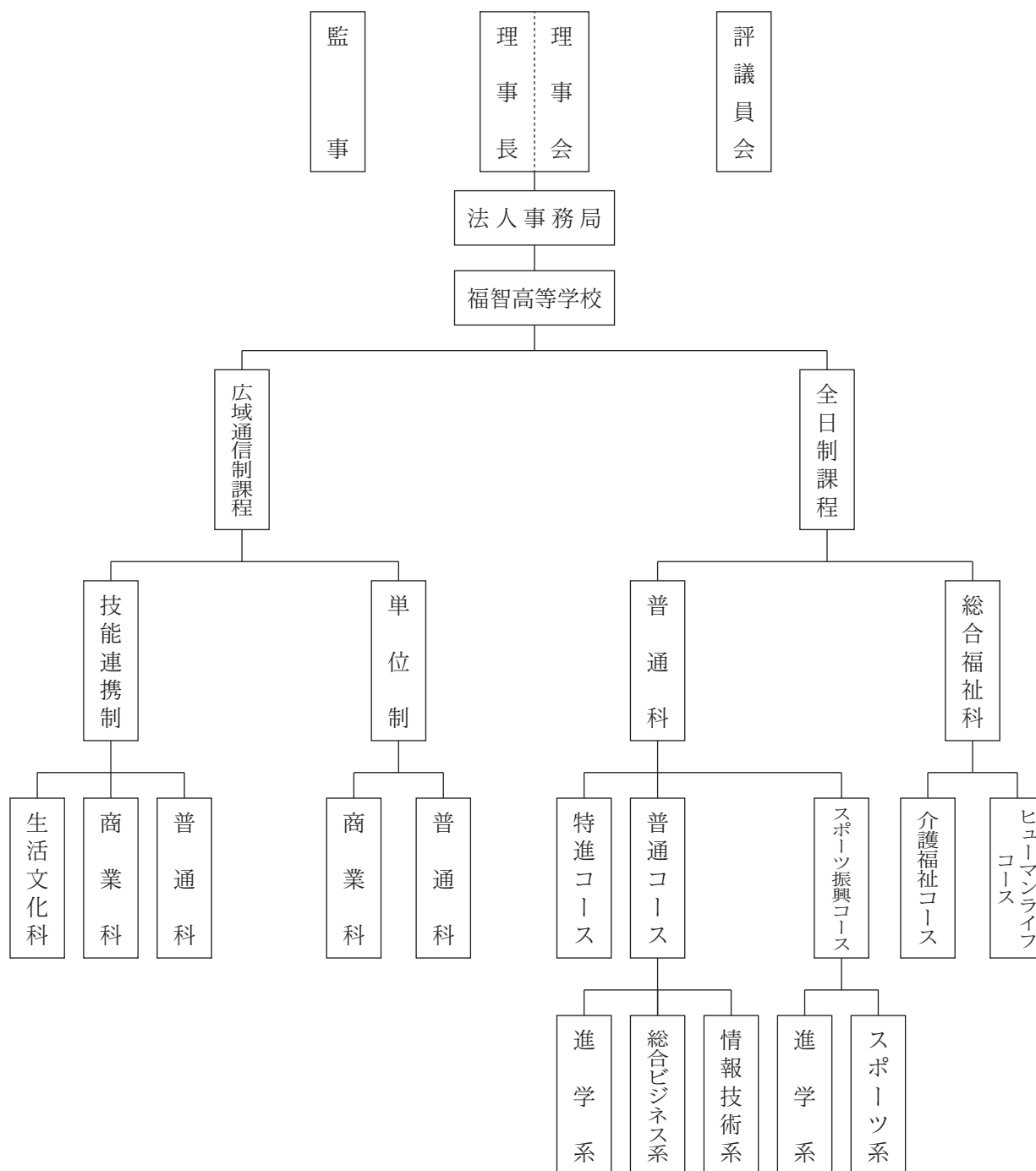
■設置者

学校法人 福智学園

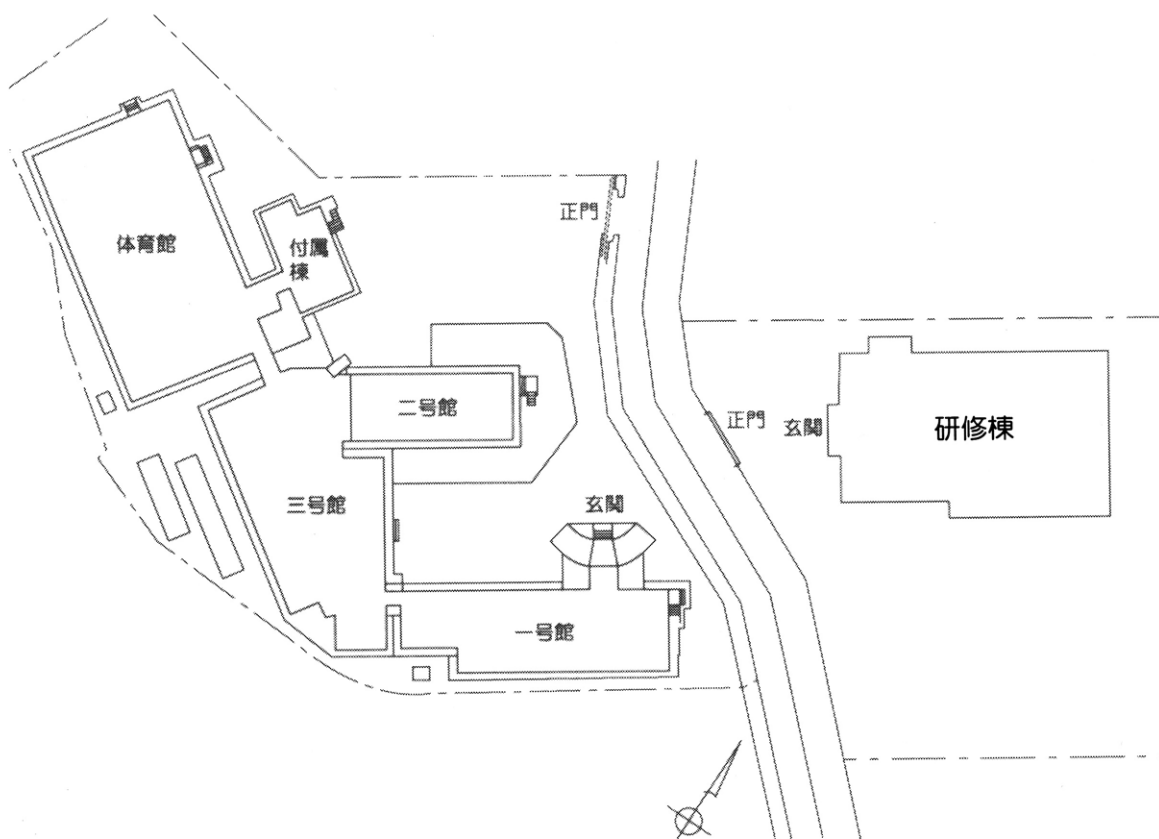
理事長 堀 雄一

所在地 福岡県田川市大字伊田3934番地

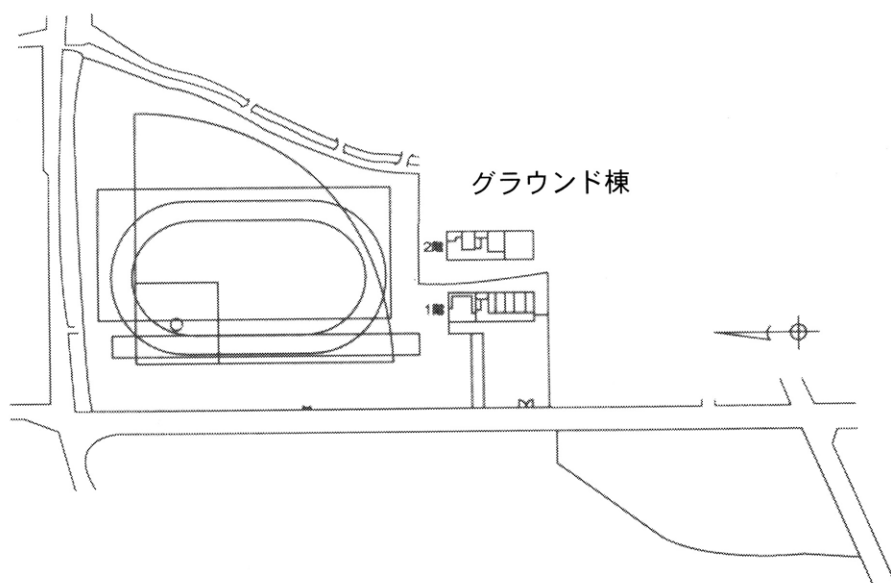
■法人機構図



■校地・校舎配置図



糸田校地



全 日 制 課 程

普通科

特進コース

主として、大学文系への進学を推進するため国語、地理、歴史、英語に重点を置いたカリキュラムを編成し、徹底した進学指導をする。

- ・徹底した、大学文系重点学習。
- ・課題学習の推進と個別指導の充実。
- ・英語検定による英語力の向上。

普通コース

第1学年では基礎学力の涵養を中心とした学習を行い、第2学年から次の3つの学系に分ける。

- ・進学系 大学文系への進学に対応した進学課題や模試により実践力を養う。
- ・総合ビジネス系 新しい時代に適応する総合的なビジネス能力を養う。また、観光地理等では、各地域の文化や伝統を学ぶ契機とし地域を愛し、人や地域に貢献する人物を育成する。
- ・情報技術系 工業分野情報系に関する基礎的・基本的な知識技術習得をめざす。

第2学年当初、特進コースの一部とコース編成替えをする事がある。

スポーツ振興コース

心と体をいったいとしてとらえ、スポーツに関する専門的な理解および技能取得を目指し、健かな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの振興発展に寄与する人材の育成を目指し指導する。

また、第2学年から次の2つの学系に分ける。

- ・進学系 スポーツ系の大学・専門学校への進学をめざす。将来体育の教員免許取得や、スポーツインストラクター等の資格取得に役立つ学力向上をめざす。
- ・スポーツ系 各種スポーツを体験し、体力はもとより礼儀、忍耐力を身につけ、社会人として必要な人間力向上をめざす。

SLCクラス（スクール・ライフ・チャレンジ）

不登校を経験した生徒への支援と、ゆとりある教育内容により教育の充実に努め、単位制の特色を活かして進路保障をする。

- ・校外学習を主とした教育カリキュラム（特別教育内容）を活用し、多様な学びの実現をめざす。
- ・通信制の一部を導入し（最大36単位）、卒業単位取得を目指す。また、進路保障につなげる。

総合福祉科

介護福祉に関する専門的な知識や技術を習得させるとともに、人間尊重・福祉の心を育て、総合的な福祉の専門職として社会に寄与する人材の育成を目指し指導する。

- ・介護福祉士国家試験の受験資格取得。
- ・新介護福祉士養成講座テキストの使用。
- ・1年生から3年生までの間にⅠ群（9週間）Ⅱ群（6週間）の社会福祉施設での演習や実習を実施。
 - Ⅰ群：訪問介護、通所介護、老人保健施設、身体障害者療護施設、重症身体障害児施設
知的障害者更生施設、ケアハウス、小規模多機能グループホーム
 - Ⅱ群：特別養護老人ホーム、老人保健施設
- ・ボランティア活動等の単位認定。
- 「介護職員初任者研修」修了資格の取得

介護福祉コース

介護福祉士国家試験受験資格取得に向け、専門の施設が整った教育環境の中、演習や実習を繰り返し行う。また、福祉の専門科目を重点的に学習し、福祉の専門職として、社会に寄与する人材を育てる。

ヒューマンライフコース

介護職員初任者研修資格（ホームヘルパー2級研修に相当）の取得や、保育技術検定取得に向けた学習をする。保育技術では、保育園実習や絵本の読み聞かせ、折り紙、歌唱など、保育の基本を学習する。

1 教育方針

(1) 教育基本方針

普通教育及び専門教育を行い、心身ともに健やかで豊かな人間性を育成し、平和的・文化的な郷土及び国家の発展を担い、社会人として自立した人物の育成を目指す。

(2) 教育目標

1. 誠実にして、敬愛の心もち、創造性あふれる人物を育成する。
2. 自己教育力の高揚に努め自主性のある人物を育成する。
3. 望ましい勤労観や職業観を有する人物を育成する。
4. 人を愛し、地域を愛し、人や地域に貢献する人物を育成する。
5. 人権を尊重し、色々な個性や意見を認め合う人物を育成する。

(3) 重点目標

基礎的・基本的内容を重視し、明るい大きな声の出る活力ある生徒の育成を図るとともに、生徒一人一人の特性、進路等を考慮し、生徒の可能性を最大限に伸長させる。また、自ら学び、考え、行動し、責任をとるなどの生きる力の育成を図る。さらに、体験的学習を重視し、望ましい勤労観、職業観の育成や社会奉仕の精神を涵養する。

学 習 指 導

- (1) 授業時間の厳守、学科、コース等の特色を生かす授業内容の充実を図るとともに、個性を活かす教育の充実に努める。
- (2) 朝テスト・基礎・基本学習を行い、予習・復習の習慣を身に付けさせるとともに、学力の定着を図る。
- (3) スクールダイアリーを活用し、学習計画や、スケジュール管理をすることで、目標を持った学習スタイルを確立させる。
- (4) ict（一人一台端末）を活用し、学習をサポートする。

生 徒 指 導

- (1) 明るく大きな声の出る活力ある生徒の育成を図るとともに、生徒一人一人の特性を考慮し自ら考え行動し、責任の取れる生徒の育成を図る。
- (2) あたり前のことがあたり前にできる自主的・実践的な態度を育てる。
- (3) ホームルーム活動等を通じて、生徒会活動充実に努める。

進 路 指 導

- (1) 人としてのあり方、生き方を思索させることで、生徒の内発的な進路実現意欲・学習意欲を喚起し、生涯にわたって自立のできる能力・態度を育成する。
- (2) 生徒の進路目標達成のための指導計画や指導方法を研究・実践するとともに、ホームルーム担当など関係職員への支援を行い、生徒の主体的な進路実現意欲を喚起する。

人権・同和教育

- (1) 地域と生徒の実態に即した同和教育に取り組み、進路を保障し、いじめや差別のない明るい学園づくりを目指す。
- (2) (1)の目標を進めるため、各部・各学年との連携を密にする。
- (3) 年間計画表に基づき、ホームルーム担当者を通して人権同和教育を推進する。

健康・安全指導

- (1) 健康と安全についての自己管理の指導をするとともに、生命の尊さ及び相手を思いやる心を育てる指導に努める。
- (2) 学校安全計画に基づいて適切な安全点検を実施する。
- (3) 関係機関や家庭との連携を密にして、健康指導の充実に努める。
- (4) スクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーと連携し、生徒、保護者へきめ細やかな支援を行う。

SLC（不登校生）クラスの取り組み

- (1) 校外学習の計画
- (2) 教育相談会の充実
- (3) スタディサプリ（ネット学習）

2 教 職 員

(1) 教職員数

令和 6 年 5 月 1 日現在

職名 課程	教 育 職						事 務 職				合計
	校長	教頭	教諭	常勤講師	非常勤講師	計	事務長	事務長代理	主 事	計	
全 日 制	1	1	13	11	26	52	1	1	2	4	56

3 生 徒 数

令和 6 年 5 月 1 日現在

学科 \ 学年	1 学 年	2 学 年	3 学 年	計
普 通 科	158	161	150	469
総合福祉科	20	16	21	57
合 計	178	177	171	526

4 生徒通学状況

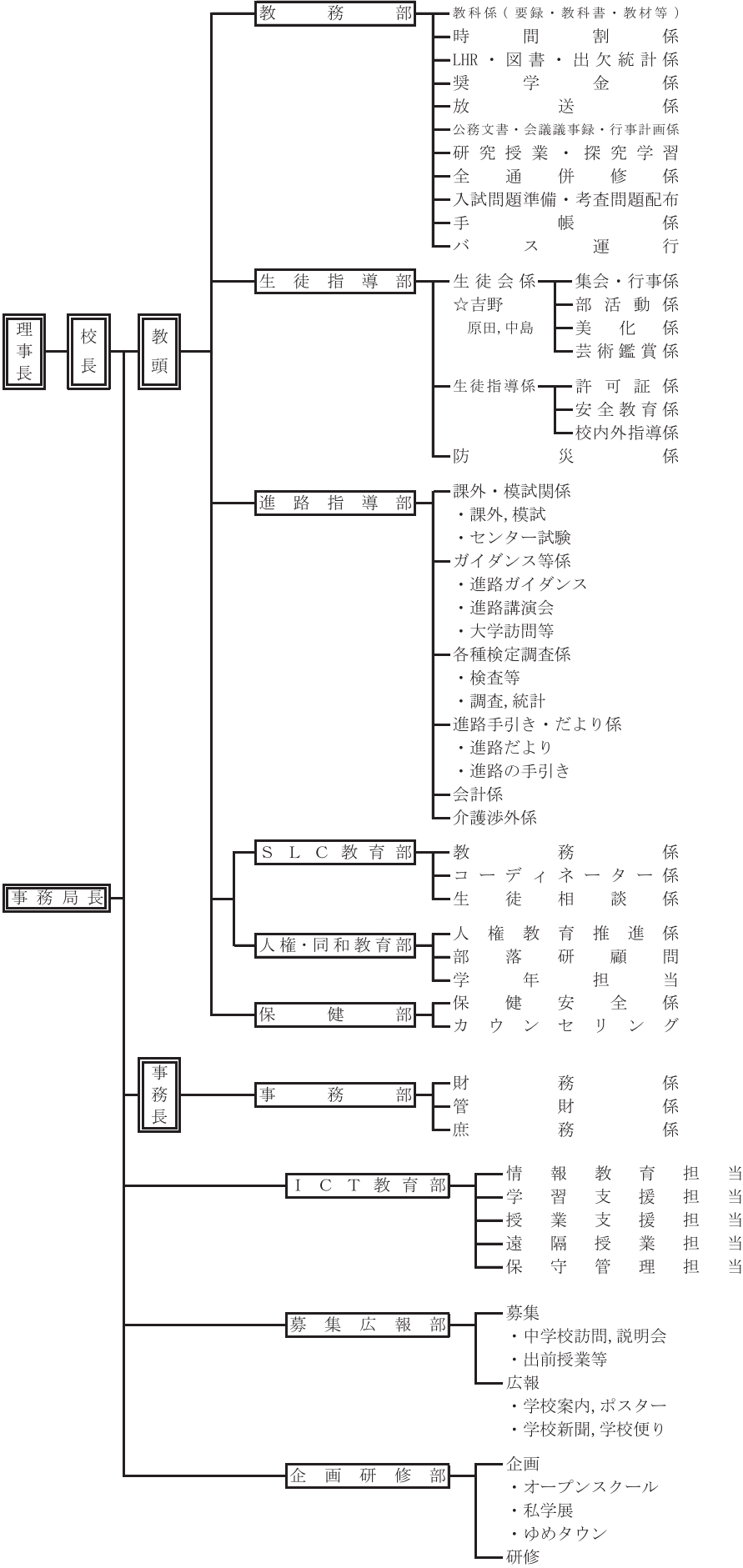
通 学 手 段		
徒 歩		30
自 転 車		16
バ イ ク		2
バ ス		7
列 車		49
学 園 バ ス		309
保 護 者 送 迎		113
合 計		526

(内訳) 添田方面 (71) 福智方面 (71) 行橋みやこ方面 (167)

列車通学生徒の乗車駅

乗 車 駅		乗 車 駅		乗 車 駅	
採 銅 所		ふれあい生力		東 犀 川 三 四 郎	
香 春		赤 池		新 豊 津	
一 本 松		人 見		豊 津	
田 川 後 藤 寺	5	金 田		今 川 河 童	
池 尻		上 金 田	1	美 夜 古 泉	
豊 前 川 崎		楠		令和コスタ行橋	
西 添 田		田 川 市 立 病 院		行 橋	
添 田		勾 金			
		柿 下 温 泉 口		豊 前 大 熊	
直 方	2	内 田		松 山	
南直方御殿口		赤	2	糸 田	
あ か ぢ		油 須 原	2	大 藪	
藤 棚	1	源 じ い の 森			
中 泉	2	崎 山		そ の 他	34
市 場		犀 川		計	49

5 校務分掌



1 各種委員会

- (1) 校務運営委員会
- (2) 研修・周年行事委員会
- (3) 生徒指導委員会
- (4) 人権・同和教育推進委員会／中退防止委員会
- (5) 介護福祉士受験指導委員会／ボランティア活動等单位認定委員会
- (6) 福智祭実行委員会・体育祭実行委員会
- (7) 募集評価委員会／Web出願担当
- (8) 国際理解教育（アジア交流）委員会
- (9) 学校改革検討委員会（高大連携・地域連携）
- (10) いじめ防止対策推進委員会／第三者委員会
- (11) S L C 定例委員会
- (12) 新型コロナウイルス等感染症対策委員会
- (13) コンプライアンス・リスク管理委員会

【定例会議】 第1水曜日 各部会議 第4月曜日 企画・校務運営委員会
第2水曜日 学年会議 ※その他の委員会は随時開催(事前に連絡)
毎月第4月曜日 S L C・中退防総括委員会

6 年間研修計画

2024.5 時点

月	職員対象	生徒対象
4	4/1 (研修部) 新規採用・転任者オリエンテーション (研修①)	
	4/2 (研修部) 新規採用・転任者研修 (研修②)	
5	5/15 定期考査に向けて、監督上の注意 (新・転任者対象)	ipad利用説明会 (5/14) (ICT)
	5/20 生徒指導に関するガイダンス研修 (生徒指導部・教務部)	
6	スタディサプリの活用についての研修会 (教務部)	メディアリテラシーに関する研修
	新任者研修 (人権)	
	ipad利活用研修会① (ICT)	
7	リーダー研修・管理職研修 (人権)	薬物乱用防止教室
	私学筑豊支部夏期研修 (人権・全職員)	
	観点別評価の記載についての研修会 (教務部)	
8	教育相談に関する研修会 (SC)	平和学習 (人権)
	(研修部) 新規採用・転任者研修 (研修③)	
	夏期選択研修 (人権・全職員)	
9	新・転任者研修 (人権)	
	ipad利活用研修会② (ICT)	
10	リーダー研修 (人権)	
	検証授業研修会 (内山) (ICT)	
11		
12	田川地区実践交流会 (全職員)	
1	(研修部) 研修部の課題の整理	
2	新任者研修・管理職研修・リーダー研修 (人権)	
	ipad利活用研修会③ (ICT)	
3	(研修部) 新規採用・転任者研修 (研修④)	
	交流学習会 (人権)	

2024 年度人権・部落問題学習計画表

福智高等学校 人権・同和教育推進委員会

		1年生		2年生		3年生	
		テーマ：自己認識・現実認識		テーマ：人権意識の深化・充実		テーマ：進路の保障	
		指導内容	指導上の視点	指導内容	指導上の視点	指導内容	指導上の視点
一学期	4月	新入生人権意識調査 4月16日(火)	・入学時において、同和教育に対する意識がどれほどあるかを調査し、今後の指導の手がかりとする。			障がい者差別 4月16日(火)	・障がいのある人の立場に共感し、互いの違いを認め尊重することができるようにする。
	5月	いじめについて 5月14日(火)	・部落差別や身近な差別について考えさせる。・学校の中でどのような差別があるか。	全国水平社の結成・水平社宣言 5月14日(火)	・水平社宣言に込められた精神はすべての差別撤廃を謳っている。	就職差別・部落地名総監 5月14日(火)	・就職差別の実態を理解させる。
	6月	身近な差別(障がい者差別・バリアフリー)について 6月7日(金)	・障害をもつ人々に対する偏見や差別性に気付かせる。・みんなが快適に暮らせる社会づくりを考える。	障害者差別・ノーマライゼーション 6月7日(金)	・共に生きる社会を築くために必要なことを考える。	公正な採用選考を目指して全国統一応募用紙「言わない、書かない」の取り組み 6月7日(金)	・学年集会で進路および同推から話をする。
	7月						
	8月	平和と人権 8月9日(金)		平和と人権 8月9日(金)		平和と人権 8月9日(金)	
二学期	9月						
	10月	部落の歴史に学ぶ 10月11日(金)	・部落の歴史を通して、部落の形成を学習する。	狭山問題に学ぶ 「学ぶ」ことの意味と意義 10月11日(金)	・狭山事件を通して、教育課題を学習する。	狭山問題に学ぶ(憲法と人権) 10月11日(金)	・狭山事件を通して、教育課題を学習する。
	11月	解放令 ・解放令と現代の部落差別 11月12日(火)	・解放令以降、新たな形で芽生えた差別の構造と現代の部落差別への連続性を考えさせる。	インターネット被害(SNSでのトラブルなど) 11月12日(火)	・相手の立場にたった見方や考え方の大切さに気づかせる。	結婚差別 11月12日(火)	・結婚差別の実態を認識させ、不当な差別をなくしていく力を身につけさせる。
	12月					人権意識調査 12月12日(火)	・入学時に実施したアンケート結果と今回の結果を比較し、3年間で、どれほど人権・部落問題についての意識が深まったか確認する。
三学期	1月	性差別(LGBTなど) 1月10日(金)		世界人権宣言 1月10日(金)	・杉原千蔵の生き方を通してグローバルな考え方を理解させる。	まとめ 1月 日()	・12月のアンケート結果の分析および総括。・社会人(大人)としての心構え。
	2月	1年間の振り返り 2月14日(金)	・一年間のまとめ	1年間の振り返り 2月14日(金)	・一年間のまとめ		
	3月						

※人権部落問題学習、いじめや SNS 等の問題についても、道徳の授業を用いて実施する。

7 教育課程

(1) 普通科（特進コース）

令和4年度以降入学生

教科	科目	学年	1	2	3	計
国語	現代の国語		3			3
	言語文化		3			3
	論理国語			2	2	4
	文学国語			2	2	4
	国語表現				2	2
	古典探究			2	2	4
地理歴史	地理総合		2			2
	地理探究			2	2	4
	歴史総合		2			2
	日本史探究			2	2	4
	世界史探究				3	3
公民	公共		2			2
	政治・経済			2		2
数学	数学Ⅰ		4			4
	数学Ⅱ			3	2	5
	数学A		2			2
	数学B			2	2	4
理科	科学と人間生活		2			2
	化学基礎			3		3
	生物基礎				3	3
保健体育	体育		2	3	3	8
	保健		1	1		2
芸術	書道Ⅰ		2			2
外国語	英語コミュニケーションⅠ		4			4
	英語コミュニケーションⅡ			4		4
	英語コミュニケーションⅢ				5	5
	論理・表現Ⅰ		2			2
	論理・表現Ⅱ			3		3
	論理・表現Ⅲ				3	3
家庭	家庭基礎			2	⑧	2 ⑧
情報	情報Ⅰ		2			2
学校設定教科						
国際コミュニケーション	日本語演習				8	8
総合的な探究の時間	道徳		1	1	1	3
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
合計			35	35	35	105

(2) 普通科（スポーツ振興コース）

令和4年度以降入学生

教科	科目	学年	1	2	3	計
		類型	共通	スポーツ	進学	
国語	現代の国語		2			2
	言語文化		2			2
	文学国語			2	2	4
	国語表現				2	2
	古典探究			2		2
	古典探究				2	4
地理歴史	地理総合		2			2
	地理探究			2	2	4
	歴史総合		2			2
	日本史探究			2		4
公民	公共			2	2	2
	政治・経済				2	2
数学	数学Ⅰ		2	2	2	4
	数学Ⅱ					4
	数学A			2	2	2
理科	科学と人間生活		2			2
	化学基礎			2	2	2
	生物基礎				2	2
保健体育	体育		2	3	3	8
	保健		1	1	1	2
芸術	書道Ⅰ		2			2
外国語	英語コミュニケーションⅠ		3			3
	英語コミュニケーションⅡ				3	3
	論理・表現Ⅰ			2	2	2
	論理・表現Ⅱ				3	3
家庭	家庭基礎			2	2	2
情報	情報Ⅰ		2			2
体育	スポーツ概論		2	2	1	5
	スポーツⅠ			2	3	5
	スポーツⅡ		2		3	5
	スポーツⅢ		2	②	3	5
	スポーツⅣ		2		3	5
	専攻実技*		4	4	4	11
総合的な探究の時間	道徳		1	1	1	3
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
合計			30	30	30	90

※ *印は学校設定科目である。

(3) 普通科（普通コース）

令和4年度以降入学生

教科	学年 科目	類型	1	2			3			計			
			共通	進学	総合 ビジネス	情報 技術	進学	総合 ビジネス	情報 技術	進学	総合 ビジネス	情報 技術	
国語	現代の国語		2							2	2	2	
	言語文化		2							2	2	2	
	文学国語			2	2		3	2	2	5	4	4	
	国語表現						2	2	2	2	2	2	
	古典探究			2			2			4			
地理歴史	地理総合		2							2	2	2	
	地理探究			2			2			4			
	歴史総合		2							2	2	2	
	日本史探究			2			2			4			
	観光地理Ⅰ*				2	2					2	2	
	観光地理Ⅱ*							2	2		2	2	
公民	公民			2	2	2				2	2	2	
	政治・経済						2			2			
数学	数学Ⅰ		2	2	2	2				4	4	4	
	数学Ⅱ						4			4			
	数学A			2				2	2	2	2	2	
	数学入門*		2							2	2	2	
理科	科学と人間生活		2							2	2	2	
	化学基礎			3						3			
	生物基礎						2	2	2	2	2	2	
保健体育	体育		2	3	3	3	3	3	3	8	8	8	
	保健		1	1	1	1				2	2	2	
芸術	美術Ⅰ	2	②							2	②	②	
	書道Ⅰ	2							2				
外国語	英語コミュニケーションⅠ		3							3	3	3	
	英語コミュニケーションⅡ			3	2	2	2	2	2	5	4	4	
	英語コミュニケーションⅢ						2			2			
	論理・表現Ⅰ		2							2	2	2	
	論理・表現Ⅱ			2						2			
	論理・表現Ⅲ						2			2			
	英語会話*				2	2					2	2	
家庭	家庭基礎			2	2	2				2	2	2	
情報	情報Ⅰ		2							2	2	2	
	情報Ⅱ				2						2		
工業	情報技術基礎					2						2	
	電子情報技術						2		2			4	
	コンピュータシステム技術								2			2	
商業	簿記				4			4			8		
	情報処理				2			3			5		
	文書演習*							4			4		
	コンピュータ利用技術*				2			2			4		
学校設定科目	コンピュータグラフィックス基礎					3						3	
	コンピュータグラフィックス演習								4			4	
	工業技術演習					3			5			8	
	スクールベシク		2							2	2	2	
総合的な 探究の 授業	道徳		1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	
合 計				30	30	30	30	30	30	90	90	90	

※ *印は学校設定科目である。

(4) 総合福祉科

令和4年度入学生

教科 科目		学年	1	2	3	計
		コース	共通	介護福祉 ライフ	介護福祉 ライフ	介護福祉 ライフ
国語	現代の国語		2			2
	言語文化		2			2
	文学国語			2	2	4
地理歴史	地理総合		2			2
	歴史総合				2	2
公民	公共			2		2
数学	数学Ⅰ		2	2		4
	数学A				2	2
理科	科学と人間生活		2			2
	生物基礎			2		2
保健体育	体育		2	2	3	7
	保健		「こころとからだの理解」で代替			
芸術	書道Ⅰ		2			2
外国語	英語コミュニケーションⅠ		2	2		4
	英語コミュニケーションⅡ			2	2	4
	論理・表現Ⅰ				2	2
家庭	家庭基礎		2			2
	子ども文化*				2	2
	保育技術*			2		2
	調理技術演習*			1	2	3
	保育実習*			1	1	2
情報	情報Ⅰ				2	2
福祉	人間と社会 介護	社会福祉基礎	2	2		4
		介護福祉基礎	3	2		5
		コミュニケーション技術			2	2
		生活支援技術	3	4	3	10
		介護過程		2	3	5
		介護総合演習	1	1	2	4
		介護実習	1	7(1)	5(1)	13(2)
	こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	3	3	3	9
総合的な探究の時間	道徳		1	1	1	3
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
合計			33	37	30	105

- 注1 学習指導要領第1章第3款(2)により、「こころとからだの理解」の履修をもって、「保健」に代替する。
- 2 省令第98条3号により、介護福祉に関するボランティア活動に係る学修で、校長が適当と認めた場合には、第3学年「介護実習」の単位数に加えて、1単位を認定する。
- 3 「介護実習」における各学年の単位のうち、(1)単位は夏季休業中等に実施する。
- 4 学校指定規則別表第5に定める各科目の出席時間数が学校指定規則に定める時間数の3分の2（ただし、介護実習については5分の4）に満たないものについては、当該科目の履修を認定しない。
- ※ *印は学校設定科目である。

令和5年度以降入学生

教科 科目		学年	1	2	3	計
		コース	共通	介護福祉 ライフ	介護福祉 ライフ	介護福祉 ライフ
国語	現代の国語		2			2
	言語文化		2			2
	文学国語			2	2	4
地理歴史	地理総合		2			2
	歴史総合				2	2
公民	公共			2		2
数学	数学Ⅰ		2	2		4
	数学A				2	2
理科	科学と人間生活		2			2
	生物基礎			2		2
保健体育	体育		2	2	3	7
	保健		「こころとからだの理解」で代替			
芸術	書道Ⅰ		2			2
外国語	英語コミュニケーションⅠ		2	2		4
	英語コミュニケーションⅡ			2	2	4
	論理・表現Ⅰ				2	2
家庭	家庭基礎		2			2
	子ども文化*				2	2
	保育技術*			2		2
	家政演習*			1	2	3
	保育実習*			1	1	2
情報	情報Ⅰ				2	2
福祉	人間と社会 介護	社会福祉基礎	2	2		4
		介護福祉基礎	3	2		5
		コミュニケーション技術			2	2
		生活支援技術	3	4	3	10
		介護過程		2	3	5
		介護総合演習	1	1	2	4
		介護実習	1	7(1)	5(1)	13(2)
	こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	3	3	3	9
総合的な探究の時間	道徳		1	1	1	3
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
合計			33	37	30	105

- 注1 学習指導要領第1章第3款(2)により、「こころとからだの理解」の履修をもって、「保健」に代替する。
- 2 省令第98条3号により、介護福祉に関するボランティア活動に係る学修で、校長が適当と認めた場合には、第3学年「介護実習」の単位数に加えて、1単位を認定する。
- 3 「介護実習」における各学年の単位のうち、(1)単位は夏季休業中等に実施する。
- 4 学校指定規則別表第5に定める各科目の出席時間数が学校指定規則に定める時間数の3分の2（ただし、介護実習については5分の4）に満たないものについては、当該科目の履修を認定しない。
- ※ *印は学校設定科目である。

8 使用教科書

教科	科目	発行者	番号	教科書名
国語	現代の国語	東書	701	新編現代の国語
	言語文化	東書	701	新編言語文化
	論理国語	東書	701	新編論理国語
	文学国語	第一	710	高等学校 標準文学国語
	国語表現	大修館	701	国語表現
	古典探究	第一	720	高等学校 標準古典探究
地理歴史	地理総合	帝国	703	高等学校 新地理総合
	地理探究	東書	701	地理探究
	観光地理Ⅰ※			国内旅行地理ベーシック300+ a
	観光地理Ⅱ※			海外旅行地理ベーシック400
	地図図	帝国	703	標準高等地図
	歴史総合	第一	711	高等学校 新歴史総合 過去との対話, つなぐ未来
	日本史探究	山川	706	高校日本史
公民	世界史探究	山川	705	高校世界史
	政治・経済	東書	701	公共
数学	数学Ⅰ	実教	707	最新政治・経済
	数学Ⅰ	実教	707	新編数学Ⅰ
	数学Ⅱ	実教	708	高校数学Ⅰ
	数学Ⅱ	実教	704	新編数学Ⅱ
	数学A	実教	705	高校数学Ⅱ
	数学A	実教	707	新編数学A
	数学B	実教	708	高校数学A
	数学入門※	実教	705	新編数学B
理科	科学と人間生活	東書		カウントダウン数学ベーシック
	化学基礎	NHK		数学Ⅰ入門
	生物基礎	東書	701	科学と人間生活
保健体育	化学基礎	東書	702	新編 化学基礎
	生物基礎	東書	702	新編 生物基礎
芸術	保健体育	大修館	701	現代高等保健体育
	美術Ⅰ	日文	702	高校生の美術Ⅰ
外国語	書道Ⅰ	光村	705	書Ⅰ
	英語コミュニケーションⅠ	東書	701	All Aboard! English CommunicationⅠ
	英語コミュニケーションⅠ	東書	702	Power On English CommunicationⅠ
	英語コミュニケーションⅡ	東書	701	All Aboard! English CommunicationⅡ
	英語コミュニケーションⅡ	東書	702	Power On English CommunicationⅡ
	英語コミュニケーションⅢ	東書	701	All Aboard! English CommunicationⅢ
	英語コミュニケーションⅢ	東書	702	Power On English CommunicationⅢ
	論理・表現Ⅰ	三省堂	705	MY WAY Logic and ExpressionⅠ
	論理・表現Ⅱ	三省堂	705	MY WAY Logic and ExpressionⅡ
	論理・表現Ⅲ	三省堂	704	MY WAY Logic and ExpressionⅢ
家庭	英語会話※	三省堂		SELECT English Communication
	家庭基礎	実教	705	家庭基礎 気づく力築く未来
	子ども文化※	実教	707	保育基礎
情報	保育技術※	実教	707	保育基礎
	情報Ⅰ	実教	705	最新情報Ⅰ
工業	情報Ⅱ	実教	702	情報Ⅱ
	コンピュータシステム技術	実教	767	コンピュータシステム技術
	電子情報技術	実教	359	電子情報技術
	情報技術基礎	実教	385	情報技術基礎 新訂版
	コンピュータ利用技術※			全商情報処理検定 模擬問題集3級
商業	工業技術演習※			丙種 危険物取扱者
	簿記	実教	709	新簿記
	文書演習※	実教		ビジネス文書検定模擬試験問題集 1級
福祉	情報処理	実教	716	情報処理 Prologue of Computer
	社会福祉基礎	実教	701	社会福祉基礎
	介護福祉基礎	実教	702	介護福祉基礎
	生活支援技術	実教	703	生活支援技術
	こころとからだの理解	実教	704	こころとからだの理解
	コミュニケーション技術	実教	705	コミュニケーション技術
	介護過程	実教	706	介護過程
		中央法規		準教科書・新 介護福祉士養成講座【全15巻】

※ 学校設定科目

9 卒業生進路状況

(1) 全日制課程

進路先	学科 性別	普通科			総合福祉科			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
大 学		10	2	12	0	0	0	10	2	12
短 期 大 学		1	1	2	0	1	1	1	2	3
専 門 学 校		21	16	37	3	2	5	24	18	42
就 職		38	14	52	3	7	10	41	21	62
自己縁故その他		21	16	37	0	3	3	21	19	40
計		91	49	140	6	13	19	97	62	159

主な進学先

(1) 各種専門学校

〈ビジネス系〉

麻生情報ビジネス専門学校、KCS福岡・北九州情報専門学校、昂学園総合専門学校、九州ビジネス専門学校
福岡スクールオブビジネス、専門学校 九州テクノカレッジ

〈医療系・福祉系〉

西日本看護専門学校、福岡水巻看護助産学校、おばせ看護学院、宗像看護専門学校、健和看護学院、
飯塚医師会看護専門学校、田川看護高等専修学校、京都看護高等専修学校、直方看護専修学校、
豊前看護専門学校、北九州小倉看護専門学校、北九州リハビリテーション学院、小倉リハビリテーション学院、
福岡医健専門学校、美萩野保健衛生学院、美萩野臨床医学専門学校、麻生医療福祉専門学校、
九州歯科技工専門学校、福岡医療秘書福祉専門学校、日本文理大学医療専門学校、博多メディカル専門学校、
九州医療スポーツ専門学校、福岡天神医療リハビリ専門学校、福岡医健・スポーツ専門学校、医療ビジネス専門学校

〈保育系〉

北九州保育福祉専門学校、大原保育医療福祉専門学校、福岡こども専門学校

〈芸術系〉

九州ビジュアルアーツ、代々木アニメーション、福岡スクールオブミュージック、九州デザイナー学院
日本デザイナー学院、福岡デザイン専門学校、ASOポップカルチャー専門学校、香蘭ファッションデザイン専門学校

〈調理系〉

中村調理専門学校、平岡調理・製菓・栄養士専門学校、福岡調理師専門学校、辻調理師専門学校、
北九州調理師専門学校、専門学校福岡ビジョナリーアーツ、福岡キャリナリー農業・食テクノロジー専門学校

〈美容系〉

福岡美容専門学校、大村美容専門学校、福岡南美容専門学校、飯塚理美容専門学校、
ハリウッド美容専門学校、福岡ベルエポック美容専門学校

〈工業技術系〉

九州工業技術専門学校、福岡建設専門学校、中部楽器技術専門学校、トヨタ名古屋自動車大学校
北九州自動車大学校

〈公務員系〉

大原公務員専門学校、公務員ビジネス専門学校、麻生公務員専門学校

〈職業訓練〉

福岡障害者職業能力開発校、九州職業能力開発大学校、福岡県農業大学校、小竹高等技術専門校、
田川高等技術専門校、小倉高等技術専門校

〈その他〉

北九州視覚特別支援学校、九州スクールオブビジネス、九州観光専門学校、九州動物専門学院、
福岡リゾート＆スポーツ専門学校、福岡ECO動物海洋専門学校、福岡外語専門学校、ヒューマンアカデミー

主な就職先

《一般就職》

〈製造業〉

日産自動車九州(株)、日産車体九州(株)、高田工業所(株)、東プレ九州(株)、ロケット石鹼(株)、(株)吉川工業、(株)ユニテクノ、ユニプレス九州(株)、ユニプレス九州テクノ(株) TOTOサニテクノ(株)、(株)M&I化成、立山化成(株)、(株)九州イノアック、日本耐酸塩工業(株)、厚木プラスチック(株)、(株)日鉄ハード、(株)パロマ工業、三泉化成工業(株)、プラテック工業(株)、(株)東陶プラテック工業、マツダ(株)、ダイハツ工業(株)、山口重工業(株)、東洋パーツ(株)、(株)シンコウ製作所、二村機器(株)、三和工業(株)、(株)柏木興産、(株)山本工作所、(株)トッパンパッケージングサービス、ビューテック(株)、(株)三島光産、富双シート(株)、(株)杉山製作所、福太郎(株)、(株)三好食品工業(株) 明治屋産業、(株)リージェンシー・スチール・ジャパン、スギヤマプラスチック(株)、松尾製菓(株)、(株)めん食、ジャパンパイル(株)、平和自動車(株)、豊洋精工(株)、(株)大井製作所、中村産業(株)、(株)ナルミ、(株)CRAST、三井ハイテック(株)、九州住友ベークライト(株)、積水化成品工業大分(株)、(株)ミトヨ、(株)ロジコム、(株)タテイシ建設、(株)ウエダ、(株)アーランド、(株)マキテック工業、(株)マツオ、丸栄産業(株)、岡住工業(株)、昭和電工マテリアルズ(株)、フタバ九州(株)、(株)アプリス、トヨテツ福岡(株)、日鉄電磁(株)、(株)石橋製作所、九州指月(株)、(株)ファルテック、(株)左尾電機、ビューテック(株)、(有)宮西コスモス、正栄工業(株)、(株)サンユーフーズ、(株)ヤマサキテクノス

〈運輸・物流〉

平成筑豊鉄道(株)、山九(株)、日鉄住金物流(株)、祐徳自動車(株)、佐川急便(株)、ヤマト運輸(株) アートコーポレーション(株)、西鉄観光バス(株)、(株)ゼロ、(株)トライアルカンパニー、久留米運送(株) (株)空港アシストサービス、(株)サカイ引越センター、(株)MLS

〈宿泊・飲食〉

ニューガイアコーポレーション(株)、ワイエスフード(株)、(株)王将フードサービス、クラウン製パン 石村萬盛堂、日本マクドナルド株式会社(株)、札幌かに本家、(株)ジョイフル、(株)マキシム、(株)デリカショップ夏吉

〈医療〉

社会保険田川病院、大法山病院、松本病院、赤池協同医院、一本松すずかけ病院、のうそ歯科医院 加茂デンタルクリニック、こもだ歯科医院、たけ歯科こども歯科、麻生飯塚病院、ミズマ歯科医院、小倉オリーブ歯科

〈サービス・販売〉

日産部品九州販売(株)、(株)ヤマダ電機、(株)エディオン、(株)サンリブ、(株)ハンズマン (株)ファーストリテイリング、(株)ワールドインテック、(株)川食、(株)イオン、(株)ファイブフォックス (株)叙々苑 (株)KTネットワーク、(株)TOHOシネマ直方、(株)ユーリンクス(アラジン)、くすりのコーエイ (株)エービーシー・マート、(株)ゆめマート、(株)中央パーツ、(株)サンクス、美容室ゼロ、阪南理美容(株) (株)キノシタ、(株)福岡九州クボタ、エネクスフリート(株)、F-LINE(株)、(株)コスモス薬品 (株)アイ・ステーション、(株)ライフクリエイト、(株)ビルドイノベーション、小原井産業(株)、福岡県魚市場(株) 古賀商店(株)、(株)ENEOSウイング、(株)コメリ、(株)福岡イエローハット

〈警備〉

(株)にしけい、(株)AOS、(株)セノン

〈金融〉

田川信用金庫

〈その他〉

日本郵政株式会社飯塚郵便局、田川農業協同組合、太陽セランド(株)、北九州シーアイシー研究所 (株)テクノスマイル、(株)QCDクリエイト、(株)日本ソフト工業、一般曹・自衛官候補、飯塚伐採(株) 認定こども園コスモス、新技術工営(株)、(株)みやこ産業、(株)石橋組、(株)MERCURY、(株)マロン (株)ショージ

《介護就職》

〈病院〉

田川市立病院、小波瀬病院、北九州湯川病院、嘉麻赤十字病院、京都病院、二瀬病院、慈恵病院
小倉リハビリテーション病院、村上外科病院、大原病院、古川病院、水巻共立病院、直方中央病院、富士見が丘医院
飯塚共立病院、原土井病院、稲築病院、行橋厚生病院、御所病院、別府中央病院、小倉蒲生病院、共立病院
川崎町立病院

〈社会福祉施設等〉

戸早学園グランドホームゆくはし、京都学園（特養）福智園、（特養）望岳園、（特養）レイクビラたぎり
（特養）青楽園、（特養）長光園、（特養）寿楽園、（特養）添寿園、（特養）第二長寿園、（特養）愛寿園、（特養）勝寿園
（介老）慶寿園、（介老）すみの苑、（介老）幸陽園、（介老）慈恵園、（介老）コスモス園、（介老）サングリーンそえだ
（介老）サンドリーム田川、（介老）シルバーケア嘉穂、（介老）筑豊園、（介老）白川園、（障害者更生施設）金田学園
西友苑、優和園、方城療育園、医療法人心愛、グループホーム見立、グループホームコスモス今川
グループホームめぐみの里、喜多乃郷、慈恵苑、介護付き有料老人ホームゆたか、（株）さわやか倶楽部行橋館
（株）さわやか倶楽部田川館、ベストライフ（株）、（株）さわやか倶楽部直方館、（有）ベストケアカンパニー
生活倶楽部ウィズ南片江、（介老）明寿会、（株）SKY、東田川福祉会、ちくほう結、（特養）大慈智音園
ケアハウス瑞梅苑

10 年間行事予定表

4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
1	月	職員会議	1	水	一次予備	1	土		1	月	↑	1	木		1	日	
2	火		2	木	↓	2	日		2	火	↓	2	金		2	月	
3	水		3	金	憲法記念日	3	月	介護実習3年 ヒューマン～6/7 心臓検診	3	水	↓	3	土		3	火	介護実習2年 ～9/25
4	木		4	土	みどりの日	4	火		4	木	↓	4	日		4	水	
5	金	制服渡し	5	日	こどもの日	5	水		5	金	↓	5	月		5	木	
6	土		6	月	振替休日	6	木		6	土		6	火		6	金	
7	日		7	火		7	金		7	日		7	水		7	土	
8	月	始業式	8	水		8	土		8	月		8	木		8	日	ゆめタウン イベント
9	火	入学式	9	木	介護実習3年 ～6/10	9	日		9	火	介護実習2年 ～7/23	9	金	登校日	9	月	介護実習1年 ～9/13 介護実習2年 ヒューマン～9/13
10	水	身体測定 対面式(午後)	10	金	進路説明会	10	月		10	水		10	土		10	火	
11	木	実力テスト	11	土		11	火	内科検診③	11	木	↑	11	日	山の日	11	水	
12	金	授業開始 写真撮影	12	日	SC	12	水		12	金		12	月	振替休日	12	木	
13	土		13	月		13	木		13	土		13	火		13	金	
14	日		14	火	内科検診①	14	金	漢検	14	日	4時間授業・補習	14	水		14	土	
15	月	SC	15	水		15	土		15	月	海の日	15	木		15	日	
16	火		16	木		16	日		16	火		16	金		16	月	敬老の日
17	水	X線(1年)	17	金		17	月	体育大会練習①	17	水		17	土	↑私学展	17	火	
18	木		18	土		18	火	体育大会練習②	18	木		18	日	↓	18	水	
19	金		19	日		19	水		19	金		19	月		19	木	
20	土		20	月	↑	20	木	創立記念日 (学校安全の日) 体育大会練習③	20	土	オープン スクール①	20	火		20	金	
21	日		21	火	中間 考査	21	金	体育大会	21	日		21	水		21	土	オープン スクール③
22	月	1年生校内訓練	22	水	↓	22	土		22	月	終業式 保護者会	22	木		22	日	秋分の日
23	火	検尿一次	23	木		23	日		23	火	保護者会	23	金		23	月	振替休日
24	水		24	金		24	月		24	水		24	土	オープン スクール②	24	火	
25	木		25	土		25	火	内科検診④	25	木	介護実習3年 ヒューマン～8/6	25	日		25	水	
26	金	家庭訪問	26	日		26	水		26	金		26	月		26	木	
27	土		27	月	SC	27	木		27	土		27	火		27	金	
28	日		28	火	介護実習2年 ～6/10 職員検診	28	金		28	日		28	水	職員会議	28	土	
29	月	昭和の日	29	水	検尿二次	29	土		29	月		29	木	始業式	29	日	
30	火		30	水		30	日		30	火		30	金		30	月	
			31	木	内科検診② 英検				31	水		31	土				

10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月		
1	火		1	金	福智祭準備	1	日		1	水	元 旦	1	土		1	土	卒業式
2	水		2	土	福智祭	2	月		2	木		2	日		2	日	
3	木		3	日	文化の日	3	火	期末 考查	3	金		3	月		3	月	
4	金	英検	4	月	振替休日	4	水		4	土		4	火		4	火	単位認定会議
5	土		5	火	福智祭代休	5	木		5	日		5	水		5	水	
6	日		6	水		6	金		6	月	職員会議	6	木		6	木	追試者 保護者会
7	月		7	木		7	土		7	火	始業式	7	金		7	金	
8	火		8	金	漢検	8	日		8	水		8	土		8	土	4時間 授業・ 補習
9	水		9	土		9	月		9	木		9	日		9	日	
10	木		10	日		10	火		10	金		10	月		10	月	
11	金		11	月		11	水		11	土	卒業試験	11	火	建国記念の日	11	火	
12	土		12	火		12	木		12	日		12	水		12	水	
13	日		13	水		13	金		13	月	成人の日	13	木		13	木	追試
14	月	スポーツの日	14	木		14	土		14	火		14	金		14	金	
15	火		15	金		15	日	4時間 授業・ 補習	15	水		15	土		15	土	進級判定会議
16	水	中間 考查	16	土	オープン スクール⑤SLC	16	月		16	木		16	日		16	日	
17	木		17	日		17	火		17	金	単位認定会議	17	月		17	月	
18	金		18	月		18	水		18	土		18	火		18	火	保護者会
19	土	オープン スクール④	19	火		19	木		19	日		19	水		19	水	終業式 保護者会
20	日		20	水	修学 旅行	20	金		20	月		20	木		20	木	春分の日
21	月		21	木		21	土		21	火		21	金		21	金	
22	火		22	金		22	日		22	水		22	土		22	土	
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	終業式 保護者会	23	木	追試者 保護者会 発表	23	日	天皇誕生日	23	日	
24	木		24	日		24	火	保護者会	24	金	英検	24	月	振替休日	24	月	
25	金		25	月		25	水		25	土	補習	25	火		25	火	
26	土		26	火		26	木		26	日	国家試験	26	水	学年末 考查	26	水	オリエン テーション
27	日		27	水	修学 旅行	27	金	中間総括	27	月		27	木		27	木	
28	月		28	木	SLC	28	土		28	火		28	金	卒業式 準備・予行	28	金	
29	火		29	金		29	日		29	水					29	土	
30	水		30	土		30	月		30	木	追試 卒業判定会議				30	日	
31	木					31	火		31	金					31	月	

11 SLC クラス年度別生徒状況

年度	クラス名	男	女	計	卒業	転籍転学	退学	休学・原級
平成15	適応支援	4	6	10	8		2	
16	〃	3	7	10	7	1	1	1
17	〃	9	6	15	7		2	
18	〃	3	5	8	7		1	
19	〃	5	5	10	3	4	3	
20	〃	5	8	13	6	4	3	
21	〃	5	10	15	6	4	5	
22	〃	10	6	16	6	6	4	
23	SLC	3	7	10	8	1	1	1
24	〃	7	7	14	7	5	1	1
25	〃	12	7	19	10	4	5	
26	〃	13	4	17	6	5	4	2
27	〃	7	5	12	10	1	1	
28	〃	14	9	23	13	6	3	1
29	〃	21	13	34	21	6	1	6
30	〃	27	10	37	23	6	8	
令和元	〃	15	25	40	31	7	5	1
2	〃	27	26	53	35	12	3	3
3	〃	29	25	54	37	11	2	4
4	〃	27	28	55				
5	〃	42	31	73				
6	〃	30	28	58				

教育活動内容と特色

◆ 教育活動内容

- ・ S L C クラスの教育課程は、普通科進学系を基にしている。
- ・ 本校単位制による通信制課程を活用し、最大 36 単位まで習得可能な特別教育課程になっている。

◆ 校外学習

- ・ 校外活動を積極的に実施する。
- ・ コミュニケーション力を高め、生徒や教員との信頼関係作りに役立てている。
- ・ 社会性や自己理解を深め、将来の新路選択に役立てている。
- ・ 「ひきこもり」の防止と活動的な人材育成を目指す。
- ・ 総合的な探求の学びと連携させ、心豊かな感性と道徳心を身につける。

◆ 基礎学習

- ・ 1 人一台端末 (iPad) を貸与し、オンライン学習や支援につなげている。
- ・ ネット学習教材 (スタディーサプリ) を活用し、振り返り学習を実施する。
- ・ スクールベーシック (学校設定科目) により、国語・数学・英語の基礎学習を実施する。

◆ 福岡県立大学のキャンパス・スクール及び飯塚学習支援センターとの連携

- ・ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談窓口を整え、生徒・保護者が一人で悩みを抱え込まないように支援する。
- ・ 福岡県立大学の不登校、ひきこもりサポートセンター内のキャンパススクールおよび私学教育振興会運営の学習支援センター (飯塚、北九州等) との連携を図り学びの場を提供する。

通 信 制 課 程

○ 単 位 制（普通科・商業科）

単位制は、生徒一人一人が能力・適性・興味・関心、進路希望等に応じて学年にこだわらず各教科・科目から自ら選択して学習し（必修教科目の学習を含む）、必要な単位を修得していく制度である。初めて高校で学ぶ人は3年以上在籍して74単位以上を修得し、特別活動の成果が認められれば卒業できる。また、生涯学習の観点から、高校卒業を目的としなくても、開設科目の一部を履修することもできる。

○ 技能連携

技能連携は、専門科目のうち文部大臣（現在は都道府県教育委員会）から指定を受けた科目について、高等専修学校で行われる学習を高校における学習とみなすことができる制度のことである。従って、その指定科目について、高等専修学校の授業によりその成果が、高校の科目の目標に達しているときは、高校の単位として認定できるのである。

本校では、この制度により現在、5校の高等専修学校と技能連携による教育活動を実施している。

普通科（総合系）

普通教科・科目の学習を通して知識・技能や教養を身に付けさせるとともに、商業の専門科目の一部又は家庭の専門科目の中から総合的に履修させ、その専門的知識や技術を習得させる。

商業科（会計系・情報系）

普通教科・科目は、基礎的・基本的内容とし、商業の専門的な知識や技術を身に付けさせる。商業科目の中でも簿記会計分野に重点を置くか、情報処理分野に重点を置くかにより類型を分けている。

生活文化科（被服文化コース）

普通教科・科目は、基礎的・基本的内容とし、日本の伝統文化への理解を深めるとともに家庭生活に関する知識と技術を身に付けさせる。被服文化コースは、被服の製作や被服デザイン等に関する専門分野に重点を置いて学習する。

単位制（普通科・商業科）

普通教科・科目の学習を通し、知識・技術や教養を身に付けさせるとともに、開設している教科、科目の中から適性・興味・関心などに応じて履修させ、商業・家庭・福祉の専門的知識や技術を習得させる。

1 教 職 員

(1) 教職員数 (本校)

令和6年5月1日現在

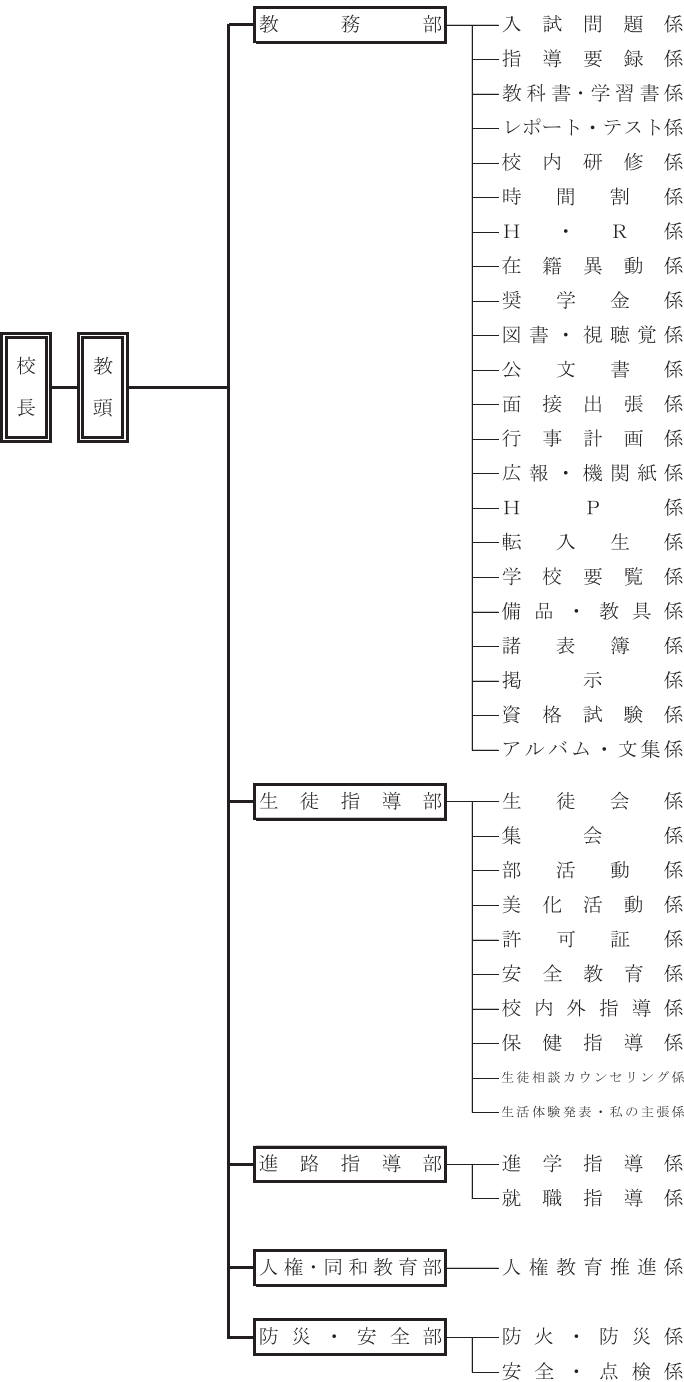
職名 課程	教 育 職					事 務 職					合 計
	校長	教頭	常勤講師	非常勤講師	計	事務長	事務長補佐	主 事	嘱託職員	計	
通信制	1	1	8 (1)	16 (10)	26 (11)	1	1	1	1	4	30 (11)

() は全日制兼務

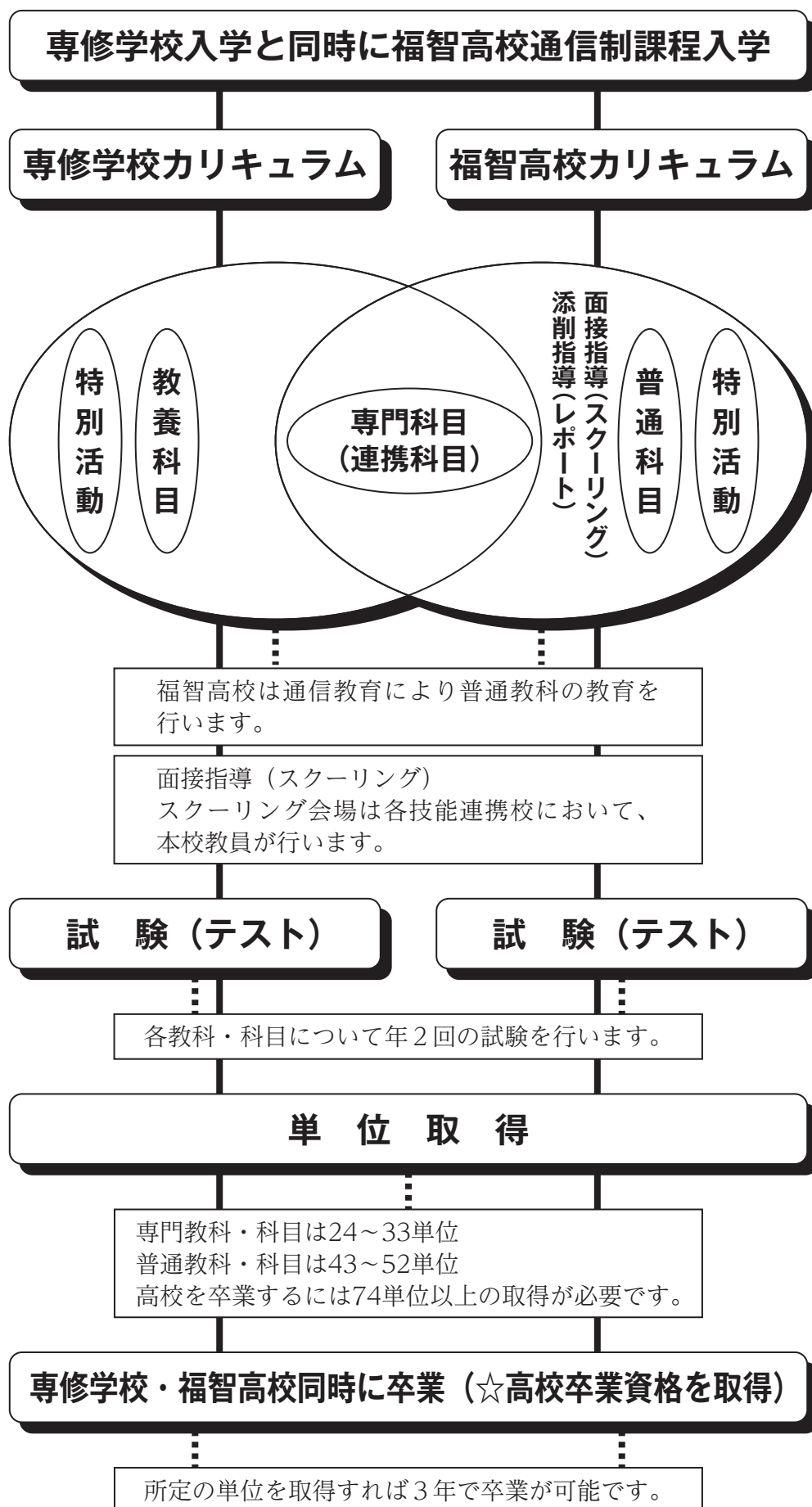
(技能教育施設)

職名 課程	教 育 職							事 務 職			合 計
	校長	副校長	教頭	教諭	常勤講師	非常勤講師	計	事務長	主 事	計	
通信制	5	2	1	41	13	29	91	3	6	9	100

(2) 校務分掌

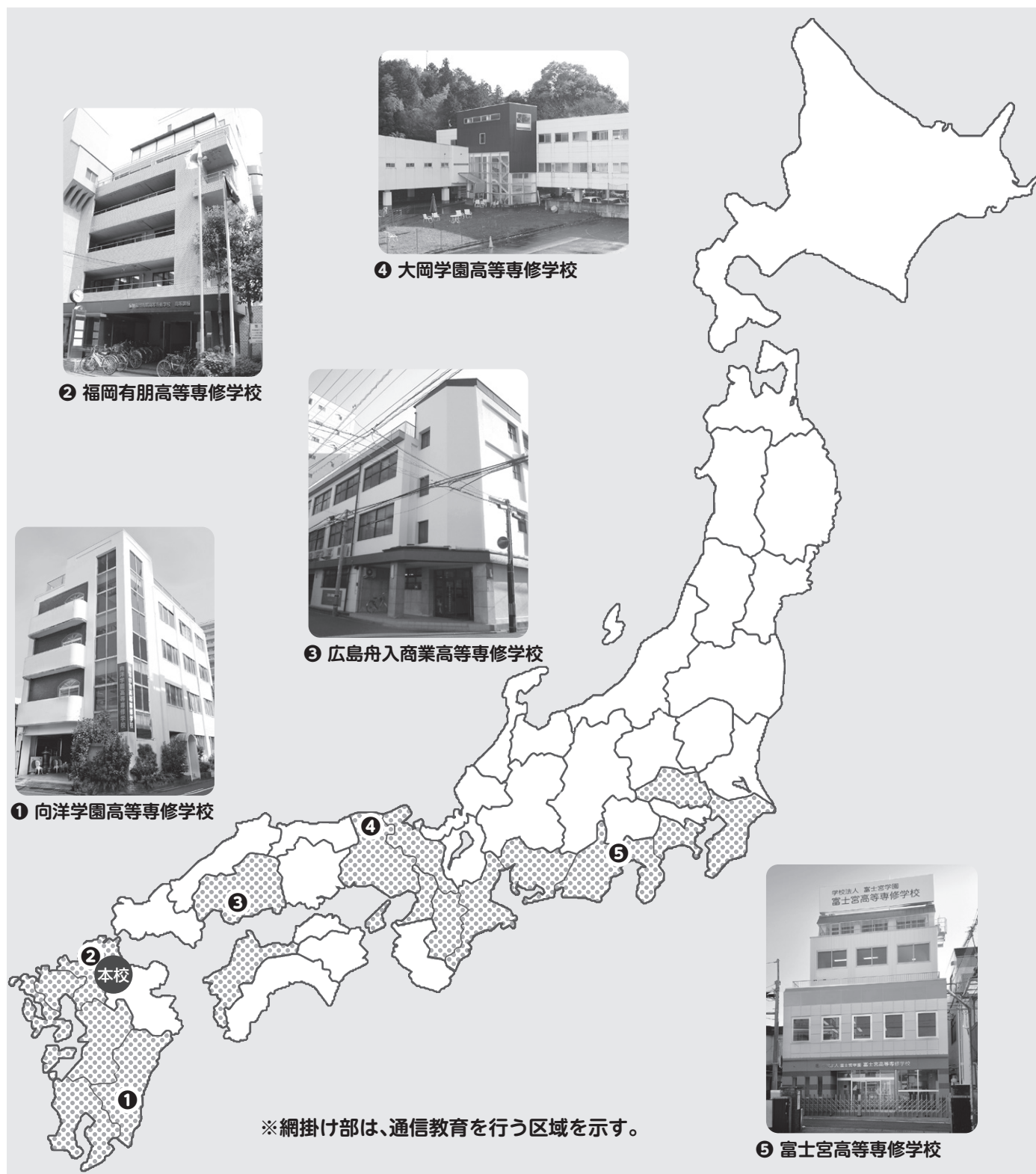


2 技能連携制のしくみ



3 技能教育施設紹介

No.	連 携 校	校 長	所 在 地	定員（名）
1	向洋学園高等専修学校	井手脇妃佐子	〒880-0812 宮崎市高千穂通2-4-5	240
2	福岡有朋高等専修学校	角田 朋史	〒810-0074 福岡市中央区大手門1-3-7	600
3	広島舟入商業高等専修学校	増田 実	〒730-8042 広島市中区舟入中町8- 23	90
4	大岡学園高等専修学校	澤村 博行	〒668-0065 豊岡市戸牧500-3	240
5	富士宮高等専修学校	福山 尚記	〒418-0065 富士宮市中央町14-7	180



4 教育課程・教科書

○技能連携校で実施する教育課程

■普通科（総合系）							令和4年度以降入学生					
教科	科目	単位	1 学年	2 学年	3 学年	合計						
国語	現代の国語	2	2			2	国語	現代の国語	2	2		2
	言語文化	2		2		2		言語文化	2		2	2
	国語表現	4		2	2	4		国語表現	4		2	2
地理歴史	地理総合	2	2			2	地理歴史	地理総合	2	2		2
	歴史総合	2		2		2		歴史総合	2		2	2
	日本史探究	3			3	3		日本史探究	3		3	3
公民	公共	2	2			2	公民	公共	2	2		2
	政治・経済	2			2	2						
数学	数学Ⅰ	4	2	2		4	数学	数学Ⅰ	4	2	2	4
理科	科学と人間生活	2	2			2	理科	科学と人間生活	2	2		2
	生物基礎	2			2	2		生物基礎	2			2
保健体育	体育	7	2	2	3	7	保健体育	体育	7	2	2	3
	保健	2	1	1		2		保健	2	1	1	2
芸術	美術Ⅰ	2		2		2	芸術	美術Ⅰ	2		2	2
	書道Ⅰ	2						書道Ⅰ	2			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	2○△	2○△		4○△	外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	2	2	4
	論理・表現Ⅰ	2			2○	2○						
家庭	家庭基礎	2	2○			2○	家庭	家庭基礎	2	2		2
	家庭総合	4	2△	2△		4△						
情報	情報Ⅰ	2		2		2	情報	情報Ⅰ	2			※情報処理で代替
総合的な探究の時間		3		3		3	総合的な探究の時間		3			※課題研究で代替
普通科目計			17～22	15～22	12～19	51	普通科目計			17	15	10
							商業	ビジネス基礎				2～6
								※情報処理				2～8
								※課題研究				3～8
専門科目計			6～10	6～10	6～10	24	専門科目計					33
合計			23～32	21～32	18～29	75	合計					75
特別活動（単位時間）			10	10	10	30	特別活動（単位時間）			10	10	10

注) ○…倫理・表現Ⅰ(2)、英語コミュニケーションⅠ(4)、家庭基礎(2) 計8単位
△…英語コミュニケーションⅠ(4)、家庭総合(4) 計8単位
○か△どちらか一方選択

【専門教科・科目】

商業	家庭	福祉
ビジネス基礎(2～6)	生活産業基礎(2～6)	社会福祉基礎(2～6)
ビジネス・コミュニケーション(2～6)	課題研究(3～8)	介護福祉基礎(2～6)
商品開発と流通(2～6)	生活産業情報(2～6)	コミュニケーション技術(2～6)
ビジネス法規(2～6)	消費生活(2～6)	生活支援技術(2～6)
簿記(2～8)	生活と福祉(2～8)	介護過程(2～6)
財務会計Ⅰ(2～6)	服飾文化(2～6)	介護総合演習(2～6)
原価計算(2～6)	ファッション造形基礎(2～6)	介護実習(2～6)
情報処理(2～6)	ファッション造形(2～10)	こころとからだの理解(2～6)
ソフトウェア活用(2～6)	ファッションデザイン(2～10)	福祉情報活用(2～6)
ネットワーク活用(2～6)	服飾手芸(2～10)	

■商業科（会計系・情報系）							令和4年度以降入学生					
教科	科目	単位	1 学年	2 学年	3 学年	合計						
国語	現代の国語	2	2			2	国語	現代の国語	2	2		2
	言語文化	2		2		2		言語文化	2		2	2
	国語表現	4		2	2	4		国語表現	4		2	2
地理歴史	地理総合	2	2			2	地理歴史	地理総合	2	2		2
	歴史総合	2		2		2		歴史総合	2		2	2
	日本史探究	3			3	3		日本史探究	3		3	3
公民	公共	2	2			2	公民	公共	2	2		2
数学	数学Ⅰ	4	2	2		4	数学	数学Ⅰ	4	2	2	4
理科	科学と人間生活	2	2			2	理科	科学と人間生活	2	2		2
保健体育	体育	7	2	2	3	7	保健体育	体育	7	2	2	3
芸術	美術Ⅰ	2		2		2	芸術	美術Ⅰ	2		2	2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	2	2		4	外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	2	2	4
家庭	家庭基礎	2	2			2	家庭	家庭基礎	2	2		2
情報	情報Ⅰ	2				2	情報	情報Ⅰ	2			※情報処理で代替
総合的な探究の時間		3				3	総合的な探究の時間		3			※課題研究で代替
普通科目計			17	15	10	42	普通科目計			17	15	10
商業	ビジネス基礎					2～6	商業	ビジネス基礎				2～6
	※情報処理					2～8		※情報処理				2～8
	※課題研究					3～8		※課題研究				3～8
専門科目計						33	専門科目計					33
合計						75	合計					75
特別活動（単位時間）			10	10	10	30	特別活動（単位時間）			10	10	10

【専門教科・科目】

商業	会計系
総合実践(2～6)	財務会計Ⅰ(2～6)
ビジネス・コミュニケーション(2～6)	財務会計Ⅱ(2～6)
マーケティング(2～6)	原価計算(2～6)
商品開発と流通(2～6)	管理会計(2～6)
グローバル経済(2～6)	ソフトウェア活用(2～6)
ビジネス法規(2～6)	ネットワーク活用(2～6)
簿記(2～8)	プログラミング(2～6)
	ネットワーク管理(2～6)

■生活文化科

令和4年度以降入学生

		単位	1 学年	2 学年	3 学年	合計
国語	現代の国語	2	2			2
	言 語 文 化	2		2		2
	国 語 表 現	4		2	2	4
地理 歴史	地 理 総 合	2			2	2
	歴 史 総 合	2		2		2
公民	公 共	2	2			2
数学	数 学 I	4	2	2		4
理科	科学と人間生活	2	2			2
	生 物 基 礎	2			2	2
保健 体育	体 育	7	2	2	3	7
	保 健	2	1	1		2
芸術	美 術 I	2		2		2
	書 道 I	2				
外国語	英語コミュニケーション	4	2	2		4
家庭	家 庭 総 合	4	2	2		4
情報	情 報 I	2				※生活産業 情報で代替
総合的な探究の時間		3				※課題研究 で代替
普 通 科 目 計			15	17	9	41
家庭	生 活 産 業 基 礎					2～6
	※生活産業情報					2～6
	※課 題 研 究					3～8
専 門 科 目 計						34
合 計						75
特別活動（単位時間）			10	10	10	30

【専門教科・科目】

家 庭

消 費 生 活(2～6)
 生 活 と 福 祉(2～8)
 服 飾 文 化(2～6)
 ファッション造形基礎(2～6)
 ファッション造形(2～10)
 ファッションデザイン(2～10)
 服 飾 手 芸(2～10)

○技能連携校で実施する教育課程

■単位制（連携校・普通科）

令和4年度以降入学生

教科	科目	標準 単位数	年次			必修科目等
			1	2	3	
国語	現代の国語	2		2		必修
	言語文化	2		2		必修
	国語表現	4		4		
地理 歴史	地理総合	2		2		必修
	地理探究	3		4		
	歴史総合	2		2		必修
	日本史探究	3		4		
	世界史探究	3		4		
公民	公共	2		2		必修
	倫理	2		2		
	政治・経済	2		2		
数学	数学入門*	2		2		
	数学Ⅰ	3		4		必修
	数学A	2		2		「数学Ⅰ」と並行してあるいは「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
理科	科学と人間生活	2		2		「科学と人間生活」を含む2科目
	化学基礎	2		2		
	生物基礎	2		2		
保健 体育	体育	7～8		8		必修(3年間に渡って履修すること(半期2単位以内1年間で2～4単位))
	保健	2		2		必修(原則として入学年次及び次の年次に1単位ずつ履修すること)
芸術	美術Ⅰ	2		2		1科目
	書道Ⅰ	2		2		
外国語	英語入門*	2		2		
	英語コミュニケーションⅠ	3		4		必修
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		「英語コミュニケーションⅠ」の後に履修すること
家庭	家庭基礎	2		2		1科目
	家庭総合	4		4		
	生活産業基礎	4		2～6		
	課題研究	4		3～8		
	生活産業情報	4		2～6		
	消費生活	4		2～6		
	生活と福祉	4		2～8		
	服飾文化	4		2～6		
	ファッション造形基礎	4		2～6		
	ファッション造形	4		2～10		
	ファッションデザイン	4		2～10		
	服飾手芸	4		2～10		
情報	情報Ⅰ	2		2		必修
商業	ビジネス基礎	4		2～6		
	課題研究	4		3～8		
	総合実践	4		2～6		
	ビジネス・コミュニケーション	4		2～6		
	商品開発と流通	4		2～6		
	ビジネス法規	4		2～6		
	簿記	4		2～8		
	情報処理	4		2～6		
	ソフトウェア活用	4		2～6		
	ネットワーク活用	4		2～6		
	社会福祉基礎	4		4～6		
	介護福祉基礎	4		4～6		
総合的な探究の時間 就業体験学習		3～6		3～6		6単位を上限とする
単位数計			～30	～30	～30	
特別活動(単位時間)			10	10	10	

(注) *印は学校設定科目である。

■単位制（連携校・商業科）

令和4年度以降入学生

教科	科目	標準 単位数	年次			必修科目等
			1	2	3	
国語	現代の国語	2		2		必修
	言語文化	2		2		必修
	国語表現	4		4		
地理 歴史	地理総合	2		2		必修
	歴史総合	2		2		必修
	日本史探究	3		4		
公民	公共	2		2		必修
	倫理	2		2		
	政治・経済	2		2		
数学	数学入門*	2		2		
	数学Ⅰ	3		4		必修
	数学A	2		2		「数学Ⅰ」と並行してあるいは「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
理科	科学と人間生活	2		2		「科学と人間生活」を含む2科目
	化学基礎	2		2		
	生物基礎	2		2		
保健 体育	体育	7～8		8		必修(3年間に渡って履修すること(半期2単位以内1年間で2～4単位))
	保健	2		2		必修(原則として入学年次及び次の年次に1単位ずつ履修すること)
芸術	美術Ⅰ	2		2		1科目
	書道Ⅰ	2		2		
外国語	英語入門*	2		2		
	英語コミュニケーションⅠ	3		4		必修
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		「英語コミュニケーションⅠ」の後に履修すること
家庭	家庭基礎	2		2		必修
情報	情報Ⅰ	2		2		必修
商業	ビジネス基礎	4		2～6		必修
	課題研究	4		3～8		必修
	総合実践	4		2～6		
	ビジネス・コミュニケーション	4		2～6		
	商品開発と流通	4		2～6		
	マーケティング	4		2～6		
	グローバル経済	4		2～6		
	ビジネス法規	4		2～6		
	簿記	4		2～8		
	情報処理	4		2～6		
	ソフトウェア活用	4		2～6		
	ネットワーク活用	4		2～6		
総合的な探究の時間 就業体験学習		3～6		3～6		6単位を上限とする
単位数計			～30	～30	～30	
特別活動(単位時間)			10	10	10	

(注) *印は学校設定科目である。

○本校単位制で実施する教育課程

■単位制（普通科）

令和4年度以降入学生

教科	科目	標準 単位数	年次			必修科目等
			1	2	3	
国語	現代の国語	2		2		必修
	言語文化	2		2		必修
	文学国語	4		4		
	国語表現	4		4		必修
	ことばと生活*	2		2～6		
地理 歴史	地理総合	2		2		必修
	地理探究	3		4		
	歴史総合	2		2		必修
	日本史探究	3		4		
	世界史探究	3		4		
	日本の地理・歴史*	2		2～6		
公民	公共	2		2		必修
	倫理	2		2		
	政治・経済	2		2		
数学	数学入門*	2		2		
	数学Ⅰ	3		4		必修
	数学Ⅱ	4		4		「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
	数学Ⅲ	2		2		「数学Ⅰ」と並行してあるいは「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
理科	科学と人間生活	2		2		「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2		2		
	化学基礎	2		2		
	生物基礎	2		2		
	地学基礎	2		2		
保健 体育	体育	7～8		8		必修(3年間に渡って履修すること (半期2単位以内1年間で2～4単位))
	保健	2		2		必修(原則として入学年次及び次の年次に1単位ずつ履修すること)
芸術	美術Ⅰ	2		2		1科目
	書道Ⅰ	2		2		
外国語	英語入門*	2		2		
	英語コミュニケーションⅠ	3		4		必修
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		「英語コミュニケーションⅠ」の後に履修すること
	論理・表現Ⅰ	2		2		
家庭	家庭基礎	2		2		1科目
	家庭総合	4		4		
情報	情報Ⅰ	2		2		必修
商業	ビジネス基礎	4		4		
	ビジネス法規	4		4		
	簿記	4		4		
	情報処理	4		4		
	ネットワーク活用	4		4		
	インターネット技術*	4		4		
	日本の商業経済*	2		2～6		
	簿記入門*	2		2～6		
福祉	社会福祉基礎	4～6		4～6		
	介護福祉基礎	4～6		4～6		
学校設定教科						
国際 コミュニ ケーション	日本語Ⅰ*	2		2～6		
	日本語Ⅱ*	2		2～6		
総合的な探究の時間 観光地理Ⅰ(2単位) 観光地理Ⅱ(2単位) ベーシック英会話(2単位) マナー&エチケット(2単位) 就業体験学習(2単位) 資格取得(2単位)		3～6		3～6		6単位を上限とする
単位数計			～30	～30	～30	
特別活動(単位時間)			10	10	10	

(注) ※印は学校設定科目である。

■単位制（商業科）

令和4年度以降入学生

教科	科目	標準 単位数	年次			必修科目等
			1	2	3	
国語	現代の国語	2		2		必修
	言語文化	2		2		必修
	文学国語	4		4		
	国語表現	4		4		
地理 歴史	地理総合	2		2		必修
	地理探究	3		4		
	歴史総合	2		2		必修
	日本史探究	3		4		
	世界史探究	3		4		
公民	公共	2		2		必修
	倫理	2		2		
	政治・経済	2		2		
数学	数学入門*	2		2		
	数学Ⅰ	3		4		必修
	数学Ⅱ	4		4		「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
	数学Ⅲ	2		2		「数学Ⅰ」と並行してあるいは「数学Ⅰ」を履修後に履修すること
理科	科学と人間生活	2		2		「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目
	物理基礎	2		2		
	化学基礎	2		2		
	生物基礎	2		2		
保健 体育	体育	7～8		8		必修(3年間に渡って履修すること (半期2単位以内1年間で2～4単位))
	保健	2		2		必修(原則として入学年次及び次の年次に1単位ずつ履修すること)
芸術	美術Ⅰ	2		2		1科目
	書道Ⅰ	2		2		
外国語	英語入門*	2		2		
	英語コミュニケーションⅠ	3		4		必修
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		「英語コミュニケーションⅠ」の後に履修すること
	論理・表現Ⅰ	2		2		
家庭	家庭基礎	2		2		1科目
	家庭総合	4		4		
情報	情報Ⅰ	2		2		必修
商業	ビジネス基礎	4		4		必修
	課題研究	4		4		必修
	総合実践	4		4		
	ビジネスコミュニケーション	4		4		
	商品開発と流通	4		4		
	ビジネス法規	4		4		
	簿記	4		4		
	情報処理	4		4		
	ソフトウェア活用	4		4		
	ネットワーク活用	4		4		
	インターネット技術*	4		4		
	インターネットビジネス*	4		4		
	インターネットカルチャー*	4		4		
	株式入門*	4		4		
	コンピュータ会計*	4		4		
総合的な探究の時間 観光地理Ⅰ(2単位) 観光地理Ⅱ(2単位) ベーシック英会話(2単位) マナー&エチケット(2単位) 就業体験学習(2単位) 資格取得(2単位)		3～6		3～6		6単位を上限とする
単位数計			～30	～30	～30	
特別活動(単位時間)			10	10	10	

(注) ※印は学校設定科目である。

使用教科書

教科	科目	発行者	番号	教科書名
国語	現代の国語	東書	701	新編現代の国語
	言語文化	東書	701	新編言語文化
	国語表現	大修館	701	国語表現
	文学国語	第一	710	高等学校 標準文学国語
地理歴史	歴史総合	第一	711	高等学校 新歴史総合過去との対話、つなぐ未来
	世界史探究	山川	705	高校世界史
	日本史探究	山川	706	高校日本史
	地理総合	帝国	703	高等学校 新地理総合
	地理探究	東書	701	地理探究
	地図帳	帝国	703	標準高等地図
公民	公共	東書	701	公共
	倫理	第一	705	高等学校 倫理
	政治・経済	実教	703	最新政治・経済
数学	数学入門	N H K		数学Ⅰ入門（新課程）
	数学Ⅰ	実教	708	高校数学Ⅰ
	数学Ⅱ	実教	705	高校数学Ⅱ
	数学A	実教	708	高校数学A
理科	科学と人間生活	東書	701	科学と人間生活
	化学基礎	東書	702	新編化学基礎
	生物基礎	東書	702	新編生物基礎
保健体育	体育	大修館	701	現代高等保健体育
	保健	大修館	701	現代高等保健体育
芸術	書道Ⅰ	東書	701	書道Ⅰ
外国語	英語コミュニケーションⅠ	東書	701	All Aboard! English CommunicationⅠ
	英語コミュニケーションⅡ	東書	701	All Aboard! English CommunicationⅡ
	英語入門	N H K		英語Ⅰ入門（新課程）
	論理・表現Ⅰ	三省堂	705	MY WAY Logic and ExpressionⅠ
家庭	家庭基礎	実教	705	家庭基礎 気づく力 築く未来
	家庭総合	実教	703	家庭総合
	生活産業情報	実教	704	生活情報産業
情報	情報Ⅰ	実教	705	最新情報Ⅰ
商業	ビジネス基礎	実教	701	ビジネス基礎
	ビジネス法規	実教	740	ビジネス法規
	ネットワーク活用	実教	749	ネットワーク活用
	簿記	実教	709	新簿記
	情報処理	実教	716	情報処理 Prologue of Computer
	財務会計Ⅰ	実教	727	高校財務会計Ⅰ
	原価計算	実教	720	原価計算
	ビジネスコミュニケーション	実教	704	ビジネス・コミュニケーション
	ソフトウェア活用	実教	736	ソフトウェア活用
	インターネット技術	実教		2023事例でわかる情報モラル&セキュリティ
福祉	社会福祉基礎	実教	701	社会福祉基礎
	介護福祉基礎	実教	702	介護福祉基礎
国際コミュニケーション	日本語Ⅰ	スリーエーネットワーク		みんなの日本語 初級編
総探	観光地理Ⅰ	J H R S		すぐに役立つ 国内旅行地理 ベーシック300+α
	ベーシック英会話	西東社		はじめての日常英会話
	マナー&エチケット	教図		最新版楽しく学べるマナーの基本
	就業体験	実教		新版産業社会と人間
	資格取得	尚文		常用漢字オールクリア 五訂版

5 教育計画

(1) 教育基本方針

普通教育及び商業、福祉等の教育を通じ、心身ともに健やかで豊かな人間性を育成し、平和的・文化的な郷土及び国家の発展を担う人物の育成を目指す。

(2) 教育目標

1. 誠実にして、敬愛の心を持ち、創造性あふれる人物を育成する。
2. 自己教育力の高揚に努め自主性のある人物を育成する。
3. 望ましい勤労観や職業観を有する人物を育成する。
4. 人を愛し、地域を愛し、人や地域に貢献する人物を育成する。
5. 人権文化を創造する人物を育成する。

(3) 本年度の重点目標

基礎的・基本的内容を重視し、明るい活力ある生徒の育成を図るとともに、生徒一人一人の特性、進路を考察し、生徒の可能性を最大限に伸張させる。また、自学自習の精神を通し、生きる力の育成を図る。

1. 自ら計画的、継続的に学習する意欲を醸成し、自学自習の習慣を身につける。
2. 添削指導では、課題作成に創意工夫し、自ら学ぶ意欲と態度の高揚に努める。
3. 面接指導では、学ぶ方法の指導に重点を置くなど授業内容の充実を図るとともに、個に応じた指導方法と、インターネット利用等の教育を推進する。
4. 放送教育を推進し、指導方法の研究・改善に努める。
5. 技能連携施設との連携強化並びに単位制の特色化を推進する。

(4) 通信教育実施計画

1. レポート（添削指導）について
提出期限を厳守させ、通信制の学習の基本を徹底させる。
2. スクーリング（面接指導）について
 - ① 最低年16回、日曜日に実施し、学習指導要領に記載されている標準単位時間数以上に出席する。
 - ② 特別活動として、6月に体育大会、11月にスポーツ大会を実施する。
 - ③ 補充スクーリングは理由ある欠席者にのみ実施する。
3. テスト
年2回、前期・後期に実施する。
4. 技能連携について
技能教育施設での学習は、普通科目は通信教育で行い、連携科目においては、連携措置計画に基づき、本校が評価し、単位認定を行う。
5. 学習会について
通信制の学習は自学自習が基本である。そのため、孤独感に陥たり、学習が停滞しないよう学習条件を少しでも整え、生徒同士で切磋琢磨できる環境を設定する。
6. 機関紙について
機関紙「福智」を発行する。発行は年4回。発刊の目的は「交流の広場」「みんなの広場」である。

(5) 特別活動

特別活動はホームルーム、生徒会活動、学校行事から構成されている。望ましい集団生活を通じて人間関係を築き、充実した学生生活を送るように設定している。また、卒業までに30時間以上、学年で10時間以上を課している。

1. ホームルームについて
学級運営の問題、学校行事の取り組み、情報交換の場である。活動は次の通り。
 - ① ホームルームの目的にそって設定されたテーマに対して意見の交換や発表を行う。
 - ② 学校生活における環境整備。
 - ③ 学校からの連絡事項の伝達。
2. 生徒会活動について
学校全体をもって組織し、学校生活の充実や改善向上を図るために、次の活動を行う。
 - ① 生徒総会 ② 役員改選 ③ 生徒会役員研修 ④ 委員会
 - ⑤ バスハイク
3. 学校行事
全体もしくは学年単位又は、それに準じる集団を単位として体験的活動を行う。
 - ① 入学式 ② 開講式 ③ 体育大会 ④ 福智祭 ⑤ 卒業式
 - ⑥ 修学旅行 ⑦ スポーツ大会

(6) 評価について

1. レポート
月2回提出、年6回～12回
提出期限内で合格点に達していれば評価する。
2. スクーリング
規定時間数は必ず出席するように指導する。欠席の場合は、不足分の補充スクーリングを行う。
3. テスト
合格点に達していれば評価し、不合格の場合は再テストを実施し、継続的に努力を促す。

(7) 生徒指導計画

1. 自己管理、自己責任のもとで、学校生活を行う指導をする。
2. 学校美化活動を積極的に行い、学ぶ環境づくりを行う。
3. 生徒会活動の育成のために努力する。
4. 集団の一員として学習に集中できる環境づくりをする。
5. マナーアップのための指導を徹底させる。

(8) 人権・同和教育研修計画

基本的人権の確立のため、次のことを基本指針として取り組む。

1. 差別の現実学ぶ姿勢を育てる。
2. 地域の状況や地域の取り組みを参考にする。
3. 人権や部落問題に関わる学習を通し、命の尊さを学ばせる。

(9) 進路指導計画

1. 進路説明会・進路調査を行い、進路選択への意識付けを行う。
2. 個人面接・進学希望者相談等を行い、進路決定へ導く。

(10) 学校保健・安全計画

1. 防犯カメラの設置によりカメラの有効活用と校内巡視を行い、外部からの危機管理に努める。
2. 採光、換気、清潔、衛生、健康の管理に努める。
3. 学校安全計画に基づいて適切な安全点検を実施する。
4. スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談窓口を整え、生徒・保護者が一人で悩みを抱え込まないように支援する。

6 生 徒

(1) 在籍生徒数

令和6年5月1日現在

県 内 外	コ ー ス	連 携 校 名		1 年 次			2 年 次			3 年 次			計			備 考	
				男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
県 内	学 年 制	商業	福岡有朋高等専修学校	19	12	31	19	11	30	16	6	22	54	29	83		
		普通	福岡有朋高等専修学校	58	29	87	56	30	86	48	27	75	162	86	248		
		小 計		77	41	118	75	41	116	64	33	97	216	115	331		
	単 月 制	4 商業	単 位 制	1		1							1		1		
		普通	単 位 制	(5)	(9)	(14)	(8)	(5)	(13)	(4)	(7)	(11)	(17)	(21)	(38)		
		計		31	37	68	60	44	104	55	43	98	146	124	270		
				(5)	(9)	(14)	(8)	(5)	(13)	(4)	(7)	(11)	(17)	(21)	(38)		
		10 商業	単 位 制	32	37	69	60	44	104	55	43	98	147	124	271		
			普通	単 位 制	(3)	(1)	(4)	(2)	(2)	(4)	(2)		(2)	(7)	(3)	(10)	
	計		4	4	8	7	3	10	2	5	7	13	12	25			
入 学 制	4 商業	単 位 制	(3)	(1)	(4)	(2)	(2)	(4)	(2)		(2)	(7)	(3)	(10)			
	普通	単 位 制	4	4	8	7	3	10	2	5	7	13	12	25			
	計		(3)	(1)	(4)	(2)	(2)	(4)	(2)		(2)	(7)	(3)	(10)			
			4	4	8	7	3	10	2	5	7	13	12	25			
	小 計		(8)	(10)	(18)	(10)	(7)	(17)	(6)	(7)	(13)	(24)	(24)	(48)			
			36	41	77	67	47	114	57	48	105	160	136	296			
合 計				(8)	(10)	(18)	(10)	(7)	(17)	(6)	(7)	(13)	(24)	(24)	(48)		
				113	82	195	142	88	230	121	81	202	376	251	627		
県 外	学 年 制	商業 科 Ⅰ			0												
			広島舟入商業高等専修学校	2		2	4	2	6		2	2	6	4	10		
			計			0											
		商業 科 Ⅱ		2		2	4	2	6		2	2	6	4	10		
			大岡学園高等専修学校	23	# 5	28	20	12	32	17	9	26	60	26	86		
			計	23	5	28	20	12	32	17	9	26	60	26	86		
		小 計		25	5	30	24	14	38	17	11	28	66	30	96		
		普 通 科		向洋学園高等専修学校	14	25	39	13	(1)	(1)	9	24	33	36	(1)	(1)	119
				広島舟入商業高等専修学校	4	4	8	3	(1)	(1)	3	2 1	5	10	(1)	(1)	20
				富士宮高等専修学校	34	27	61	33	(2)	(2)	36	29	65	103	90	(2)	193
		小 計		52	56	108	49	72	121	48	55	103	149	183	332		
	単 月 制	4 普通	向洋 単位制							1	1	2	1	1	2		
		普通	大岡 単位制		1	1	4	1	5	1	2	3	5	4	9		
			計		1	1	4	1	5	2	3	5	6	5	11		
		10 商業	単 位 制														
			普通	単 位 制													
		入 学	普通	大岡学園高等専修学校													
			計														
			小 計			1	1	4	1	5	2	3	5	6	5	11	
			合 計		77	62	139	77	(2)	(2)	67	69	136	221	(2)	(2)	439
商 業 科 合 計				45	17	62	43	25	68	33	17	50	121	59	180		
				(8)	(10)	(18)	(10)	(9)	(19)	(6)	(7)	(13)	(24)	(26)	(50)		
普 通 科 合 計				145	127	272	176	150	326	155	133	288	476	410	886		
				(8)	(10)	(18)	(10)	(9)	(19)	(6)	(7)	(13)	(24)	(26)	(50)		
総 合 計				190	144	334	219	175	394	188	150	338	597	469	1,066		

()は、内休学者数

(2) 科目履修校

	学 校 名	校 長 名	所 在 地
1	小倉南高等学校 定時制	秋 山 和 徳	〒802-0801 北九州市小倉南区富士見 1 丁目 9-1
2	京都高等学校 定時制	白 川 英 治	〒824-0032 行橋市南大橋 4-5-1
3	八幡中央高等学校 定時制	大 串 秀 博	〒806-0015 北九州市八幡西区元城町 1-1
4	鞍手高等学校 定時制	田 中 憲 育	〒822-0034 直方市山部 810-1
5	全通併修生 福智高等学校	小早川 邦 彦	〒825-0002 田川市大字伊田 3934

(3) 技能教育施設在籍生徒状況

技能教育施設	令和 6 年度										令和 5 年度				
	入学	転入学	転籍	編入学	在籍生徒						卒業	退学	転学	転籍	計
					1 年	2 年	3 年	留学	休学	計					
連 携 制	254	0	0	0	256	273	228	0	2	759	198	37	19	12	266
単 位 制	1	1	2	0	1	5	3	0	0	9	4	0	0	0	4

* 福智高校 単位制	33	23	17	14	59	97	92	0	48	296	78	28	0	0	106
------------	----	----	----	----	----	----	----	---	----	-----	----	----	---	---	-----

(4) 技能教育施設進路状況

技能教育施設	進 学			就職	その他	計
	大学	短大	専門 学校			
連 携 制	14	6	59	49	70	198
単 位 制	0	0	2	0	2	4

* 福智高校 単位制	0	0	4	3	71	78
------------	---	---	---	---	----	----

(5) 年度別卒業生徒数

学科	年度	昭和34 平成23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	計
	男女														
普通科	男	1,724	145	124	112	113	103	105	108	92	94	114	92	114	3,040
	女	1,834	104	113	118	95	72	86	78	78	96	81	102	104	2,961
	計	3,558	249	237	230	208	175	191	186	170	190	195	194	218	6,001
商業科	男	17,156	62	54	65	57	83	74	60	55	85	54	45	46	17,896
	女	9,060	46	56	33	43	34	35	36	22	29	23	23	13	9,453
	計	26,216	108	110	98	100	117	109	96	77	114	77	68	59	27,349
文 生 化 活 科	男	2		1											3
	女	686	3	5	6	4	5	2							711
	計	688	3	6	6	4	5	2							714
福 介 祉 科 護	男	11													11
	女	19													19
	計	30													30
計	男	18,893	207	179	177	170	186	179	168	147	179	168	137	160	20,950
	女	11,599	153	174	157	142	111	123	114	100	125	104	125	117	13,144
	計	30,492	360	353	334	312	297	302	282	247	304	272	262	277	34,094

(6) 進路状況

過去5年間の主な進学先(4年制大学)

大 学	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	計
西南学院大学	1	2	2	3		8
福岡女学院大学	1		1		1	3
福岡工業大学			1			1
九州産業大学		1		1	1	3
九州国際大学	1					1
第一薬科大学				1		1
筑紫女学園大学		1			1	2
九州情報大学	1	1				2
九州共立大学	1					1
九州女子大学				1		1
久留米大学	1			1	1	3
久留米工業大学	1					1
九州保健福祉大学			1			1
日本経済大学	1			1	1	3
日本大学	1					1
関西外国語大学	1					1
大阪商科大学	1			1		2
常葉大学	1					1
北海道情報大学		1				1
ビジネス・ブレイクスルー大学		1				1
神戸医療福祉大学			1			1
宇部フロンティア大学			1			1
広島市立大学				1		1
広島経済大学					1	1
東京通信大学				1		1
静岡英和学院大学				1	1	2
京都芸術大学				1		1
横浜美術大学					1	1
健康科学大学					1	1
福岡大学					1	1
近畿大学					2	2
合 計	12	7	7	13	12	51

過去5年間の主な進学先(短期大学)

短期大学	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	計
近畿大学九州短期大学	1					1
豊岡短期大学		1	1	1		3
西日本短期大学	1					1
静岡県立工科短期大学					1	1
静岡英和学院短期大学部		1			2	3
福岡女学院大学短期大学部			1			1
純真短期大学				2		2
福岡こども短期大学				1		1
比叡山大学短期大学	1					1
湊川短期大学	1		1	1		3
九州産業大学造形短期大学					1	1
戸坂女子短期大学					1	1
福岡工業大学短期大学					1	1
大手前短期大学				1		1
合 計	4	2	3	6	6	21

過去5年間の主な進学先(各種専門学校)

専門・各種学校名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
ビジネス系	KCS福岡情報専門学校	3	1	1	1	1	7
	麻生公務員専門学校	1	1		1		3
	麻生情報ビジネス専門学校	1	3	1		1	6
	大原簿記情報専門学校	1		1	1		3
	大原情報IT簿記公務員専門学校				1		1
	大原ビジネス公務員専門学校				1		1
	大原簿記ビジネス専門学校					1	1
	東亜経理専門学校	1	1				2
	福岡カレッジオブビジネス	2		1			3
	公務員ビジネス専門学校	1					1
	宮崎マルチメディア専門学校	1	1	1	3	1	7
	姫路情報システム専門学校		1				1
	沼津情報・ビジネス専門学校	1	1	1	2	1	6
	広島コンピュータ専門学校		1		2	1	4
	広島情報ビジネス専門学校		1				1
	HAL大阪校	1					1
	専門学校コンピュータ教育学院			2			2
	広島情報専門学校			1	1	1	3
医療・介護系	京都コンピュータ学院			1			1
	麻生医療福祉専門学校		2	1	1	1	5
	福岡医療秘書福祉専門学校		1		1		2
	福岡医療専門学校				2	1	3
	医療ビジネス専門学校		3			1	4
	麻生リハビリテーション大学校				1		1
	福岡天神医療リハビリ専門学校		1				1
	福岡医師会看護専門学校		1				1
	宮崎医療管理専門学校				1		1
	博多メディカル専門学校		1				1
	飯塚看護高等専修学校		1		1		2
	京都看護高等専修学校				1		1
	おばせ看護学院		1				1
	豊前築上医師会看護高等専修学校		1				1
	大原公務員医療観光専門学校		1				1
	大原簿記情報医療専門学校		1				1
	京都医療福祉専門学校			1			1
	舞鶴YMCA 国際福祉専門学校			1			1
	兵庫県立総合衛生学院			1			1
	大阪医療専門学校		1				1
芸術系	静岡東都医療専門学校					1	1
	静岡福祉医療専門学校					1	1
	福岡医療・スポーツ専門学校				1		1
	九州デザイナー学院	1		1		1	3
	福岡ビジュアルアート		1	2	2		5
	九州ビジュアルアート	1		1		1	3
	福岡デザインコミュニケーション専門学校				1		1
	福岡デザイン&テクノロジー専門学校	2	1		1	4	
	神戸甲陽音楽&ダンス専門学校				1		1
	静岡デザイン専門学校			1		2	3
	京都デザイン専門学校			1			1
	日本デザイナー学院				1		1
	代々木アニメーション学院				1		1
	大阪アミューズメントメディア専門学校			1			1
	総合学園ヒューマンアカデミー鹿児島校	1					1

専門・各種学校名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
調理・語学系	福岡調理医師専門学校			1			1
	富士調理専門学校		1	1			2
	国際ことば学院外国語専門学校		1				1
	福岡キャリア・農業・食テクノロジー専門学校				1		1
	九州外語専門学校		1				1
	九州観光専門学校	1		1	1	1	4
	専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ		1	1			2
	麻生外語観光&製菓専門学校		1				1
	神戸国際調理製菓専門学校	1					1
	福岡調理師専門学校					1	1
美容系	平岡調理師専門学校					1	1
	マナビヤ専門アカデミー			1			1
	福岡美容専門学校		1		1		2
	福岡理美容専門学校			1			1
	福岡ベルエポック美容専門学校		1			1	2
	福岡ビューティーアート専門学校	1	1		1	1	4
	タカヤマアドバンスビューティー専門学校			1	2	1	4
	宮崎美容専門学校					1	1
	大阪ベルエベール美容専門学校	1					1
	香蘭ファッション専門学校					1	1
工業技術系	麻生美容専門学校				1	1	2
	麻生工科自動車大学校		1		1		2
	麻生建築デザイン専門学校	1	1				2
	専門学校広島自動車大学校					1	1
	専門学校静岡工科自動車大学校		1				1
	広島工業大学専門学校				1		1
	日本工学院		1				1
	但馬技術大学校		1		2		3
	西鉄自動車整備専門学校			1	1	1	3
	京都建築大学校				1		1
その他	九州電気専門学校		1				1
	麻生工科自動車大学校					1	1
	神戸電子専門学校		1	1			2
	専門学校静岡電子情報カレッジ		1				1
	大阪スポーツ専門学校				1		1
	北九州自動車大学校			1			1
	福岡ECO動物海洋専門学校	1	1		2	1	5
	大阪ECO動物海洋専門学校			1			1
	宮崎ブライダル&医療スポーツ専門学校					1	1
	広島リゾート&スポーツ専門学校		1				1
	福岡リゾート&スポーツ専門学校		1				1
	専門学校九州スクール・オブ・ペット		1				1
	福岡こども専門学校	1	3		1		5
	国際ペットビジネス専門学校			1	3		4
	福岡ウェディング&ブライダル専門学校			1	1	1	3
	福岡ホテル・ウェディング&製菓調理専門学校					1	1
	山梨県立峡南高等技術専門校					1	1
	専門学校 ESP エンタテインメント福岡	1				1	2
	福岡建設専門学校	1					1
	富士メカニック専門学校	1			1		2
	小竹高等技術専門校		1				1
	田川高等技術専門校		1				1
	中央動物総合専門学校					1	1
	専門学校福岡医療経営学院					1	1
	福知山高等技術専門校	1					1
合計		27	54	35	50	37	203

過去3年間の主な就職先

タジマ食品工業(株)	(株)新和工建	(株)ハンク・ディーシー
(福)とよおかの里	(株)スマイル引越センター	飯沼電気(株)
九(自営業・飲食業)	(株)大丸別荘	パクスター(株) 宮崎工場
(有)オート商会	(株)白洋舎福岡支店	(株)F・C
仲原工業	(株)姪浜会館(天国社)	(株)日向屋
西嶋電設(株)	清香園福岡FC	(株)イデックスリテール南九州
特別職国家公務員自衛隊一般曹候補生	(有)一柳	東京製紙(株)
特別職国家公務員自衛隊自衛官候補生	福岡赤十字病院	(株)つるやホテル
(株)SUMPLUS	西日本鉄道(株)	(株)いわきゆうグループ
(株)シーエックスカーゴ	(有)クリーブラッツ	(株)セキノ興産
(株)エバーライフ	(有)美容室ザボ	中澤歯科クリニック
西鉄エム・テック(株)	ランプライト(株)	(株)ファイン電子機器
コンフェンマネジメント(株)	園田陸運(株)	カンダキラット(株)
(株)上組	(株)アカギ	アスミオ.(株)
(株)グリーンテック	(株)シンクラン	(株)筑紫商会
若テクニカルサポート(株)	(株)ベビーフレンド	松風建設(株)
新生興産(株)	(株)藤い屋	(株)王将フードサービス
アリメント工業(株)	(株)宮崎観光ホテル	(株)ミスターマックス・ホールディングス
わかば食品(株)	(有)翔	(有)やまもと(おやど 開花亭)
日本製紙パピリア(株)	東海プロテック	五洋食品産業(株)
大徳食品(株)	富士精工(株)	(株)メイワパックス 兵庫工場
東部電工(株)	百葉の会	(株)和田山農産
ダイオーロジスティック(株)	富士紙管	全農パールライス(株) 西日本事業本部
(株)ハピネス・アンド・ディ	スミ企画	(株)サカイ引越センター 姫路支社
(特非)シンセア	いなば食品アルバイト	(株)カクヤス 大阪配送センター
(福)道志福祉会 ふたば認定こども園	旭ファクトリー	特別養護老人ホームけやきホール
ゆきしろ電工	イデ紙業	(株)シルク温泉やまびこ
大塚神社	グリーンテック富士営業所	(株)ニューフタバ
就労移行支援RING	松屋フーズ	(有)建祥シーリング
フロンティアリンクキャリアセンター広島	星の郷	(株)佐々木工業
	子ども支援施設なないろ	陸上自衛隊
	富士プラスチック	関西フローズン(株)
	アウトソーシング富士宮	
	ポテト城山店アルバイト	
	熱海寛一ホテル	
	ダイオーロジスティクス東日本支店	
	井出石工	
	ノリタケ工業	
	FrancFranc 御殿場アウトレット店	
	いなば食品	
	ここから源道寺	
	みゆきの苑	
	富士カプセル(株)	
	タマチ工業西富士工場	
	ビッグ富士	
	(株)くすりのコーエイ	
	(株)まちだ	

7 年間行事予定表

4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
1	月	R提出調査 生徒数調査 レポート発送	1	水	R提出調査 生徒数調査	1	土	R提出調査 生徒数調査	1	月	R提出調査 生徒数調査	1	木	R提出調査 生徒数調査	1	日	R提出調査 生徒数調査
2	火		2	木		2	日	前期第5回スクーリング	2	火		2	金	説明会①	2	月	
3	水		3	金		3	月	↑	3	水		3	土		3	火	
4	木		4	土		4	火	①向洋	4	木		4	日	前期テスト②	4	水	
5	金		5	日	前期第2回スクーリング	5	水		5	金		5	月	説明会(教員向け)	5	木	
6	土		6	月		6	木		6	土		6	火		6	金	
7	日		7	火	↑ ②福岡有朋三年	7	金	連携科目成績報告書(1)発送	7	日	前期第9回スクーリング	7	水		7	土	入学試験
8	月		8	水		8	土		8	月	T大岡	8	木		8	日	バスハイク
9	火		9	木		9	日	前期第6回スクーリング	9	火	T富士宮	9	金		9	月	↑ ④福岡有朋一年
10	水		10	金		10	月		10	水	T広島	10	土		10	火	
11	木		11	土		11	火		11	木	T向洋・連携科目成績報告書(1)提出	11	日		11	水	
12	金		12	日	前期第3回スクーリング	12	水		12	金	定例連絡会	12	月		12	木	
13	土		13	月		13	木	↑ 全通研 広島	13	土		13	火		13	金	↓
14	日		14	火		14	金	機関紙235号	14	日	前期第10回スクーリング	14	水		14	土	
15	月		15	水		15	土	前期テスト発送	15	月		15	木		15	日	
16	火		16	木		16	日	前期第7回スクーリング	16	火		16	金	説明会②	16	月	
17	水		17	金	機関紙234号	17	月	↑	17	水		17	土		17	火	
18	木		18	土		18	火	①富士宮・	18	木		18	日		18	水	
19	金		19	日	前期第4回スクーリング	19	水	②広島	19	金		19	月		19	木	
20	土	入学式	20	月	↑	20	木		20	土	前期テスト提出 締切	20	火		20	金	
21	日	科目生開講式 開講式	21	火	①大岡・①広島	21	金	↓	21	日		21	水		21	土	
22	月	↑ ①福岡有朋二年	22	水		22	土		22	月		22	木		22	日	卒業式 ガイダンス
23	火		23	木		23	日	前期第8回スクーリング	23	火		23	金		23	月	
24	水		24	金		24	月	↑	24	水		24	土		24	火	↑ ②大岡・③広島
25	木		25	土		25	火	③福岡有朋一年	25	木		25	日	再テスト	25	水	
26	金		26	日		26	水		26	金		26	月		26	木	
27	土		27	月		27	木		27	土		27	火		27	金	↓
28	日	前期第1回スクーリング	28	火		28	金	↓	28	日	前期テスト①	28	水		28	土	生徒生活体験発表大会
29	月		29	水		29	土		29	月		29	木		29	日	
30	火		30	木		30	日		30	火		30	金		30	月	
			31	金					31	水		31	土	連携科目成績報告書(前期)発送			

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	火	R提出調査 生徒数調査	1	金	R提出調査 生徒数調査	1	日	R提出調査 生徒数調査 後期第8回スクーリング	1	水	R提出調査 生徒数調査	1	土	R提出調査 生徒数調査	1	土	R提出調査 生徒数調査 卒業証書授与式
2	水	連携科目成績報告書(前期)提出	2	土	連携科目成績報告書(2)発送	2	月	↑	2	木		2	日	再テスト	2	日	
3	木		3	日	後期第5回スクーリング	3	火	② 向洋	3	金		3	月		3	月	
4	金		4	月		4	水		4	土		4	火		4	火	
5	土	入学式	5	火	↑ ⑥	5	木		5	日		5	水		5	水	
6	日	後期第1回スクーリング	6	水	福岡有朋二年	6	金	生徒会役員交流会(大分)～12/7	6	月		6	木		6	木	
7	月	⑤	7	木		7	土	説明会①	7	火		7	金	卒業認定会議	7	金	2025年度生徒数提出 単位認定会議
8	火	福岡有朋三年	8	金	↓	8	日		8	水	T富士宮	8	土		8	土	
9	水		9	土		9	月	連携科目成績報告書(2)提出	9	木	T広島	9	日		9	日	入学試験① ガイダンス
10	木		10	日	後期第6回スクーリング	10	火	連携科目成績報告書(3年)発送	10	金	T向洋	10	月		10	月	
11	金		11	月		11	水		11	土		11	火		11	火	
12	土		12	火		12	木		12	日	後期テスト①	12	水		12	水	
13	日	後期第2回スクーリング	13	水		13	金		13	月	連携科目成績報告書(1・2年)発送	13	木		13	木	
14	月		14	木	九通研(沖縄)	14	土		14	火		14	金	機関紙237号	14	金	学年成績通知(1・2年)
15	火	②	15	金	機関紙236号	15	日	後期第9回スクーリング	15	水	T大岡	15	土	説明会②	15	土	説明会③
16	水	富士宮・④	16	土	後期テスト発送	16	月		16	木		16	日		16	日	
17	木	広島	17	日	後期第7回スクーリング	17	火		17	金		17	月		17	月	
18	金		18	月	⑦	18	水		18	土		18	火		18	火	
19	土		19	火	福岡有朋全学年	19	木		19	日	後期テスト②	19	水		19	水	
20	日	後期第3回スクーリング	20	水		20	金		20	月	後期テスト提出締切	20	木		20	木	
21	月		21	木		21	土		21	火		21	金		21	金	
22	火		22	金		22	日	後期第10回スクーリング	22	水		22	土		22	土	
23	水		23	土		23	月		23	木		23	日		23	日	
24	木		24	日		24	火	中間総括	24	金		24	月		24	月	
25	金		25	月		25	水		25	土		25	火	連携科目成績報告書(1・2年)提出	25	火	
26	土		26	火		26	木		26	日		26	水		26	水	
27	日	後期第4回スクーリング	27	水		27	金		27	月	連携科目成績報告書(3年)提出	27	木		27	木	
28	月	指導要録原稿送付	28	木		28	土		28	火		28	金		28	金	
29	火		29	金	定例連絡会	29	日		29	水					29	土	
30	水		30	土		30	月		30	木					30	日	入学試験② ガイダンス
31	木					31	火		31	金	指導要録原稿提出				31	月	

防災管理組織

(1) 火元責任者

一 号 館	1 階	理 事 長 室
		事 務 室
		応接室・校長室
		会 議 室
		職員室 O C 室
		書 庫
	2 階	ロ ッ カ ー 室
		視 聴 覚 室
		ス タ ジ オ
		理 科 準 備 室
		理 科 教 室
		被 服 実 習 室
	3 階	コンピュータ実習室
		保 育 実 習 室
		介 護 準 備 室
		普通教室(133)

二 号 館	1 階	美 術 教 室 (1)
		美 術 教 室 (2)
		生 徒 指 導 室
	2 階	書 道 教 室
		普通教室(220)
	3 階	図 書 室
		普通教室(230)
		普通教室(231)

三 号 館	1 階	家 庭 科 調 理 室
		家 庭 科 準 備 室
		進 路 指 導 室
		普通教室(310)
		普通教室(311)
		普通教室(312)
		普通教室(313)
	2 階	普通教室(320)
		普通教室(321)
		普通教室(322)
		普通教室(323)
		普通教室(324)
		普通教室(325)
		普通教室(326)
		普通教室(327)

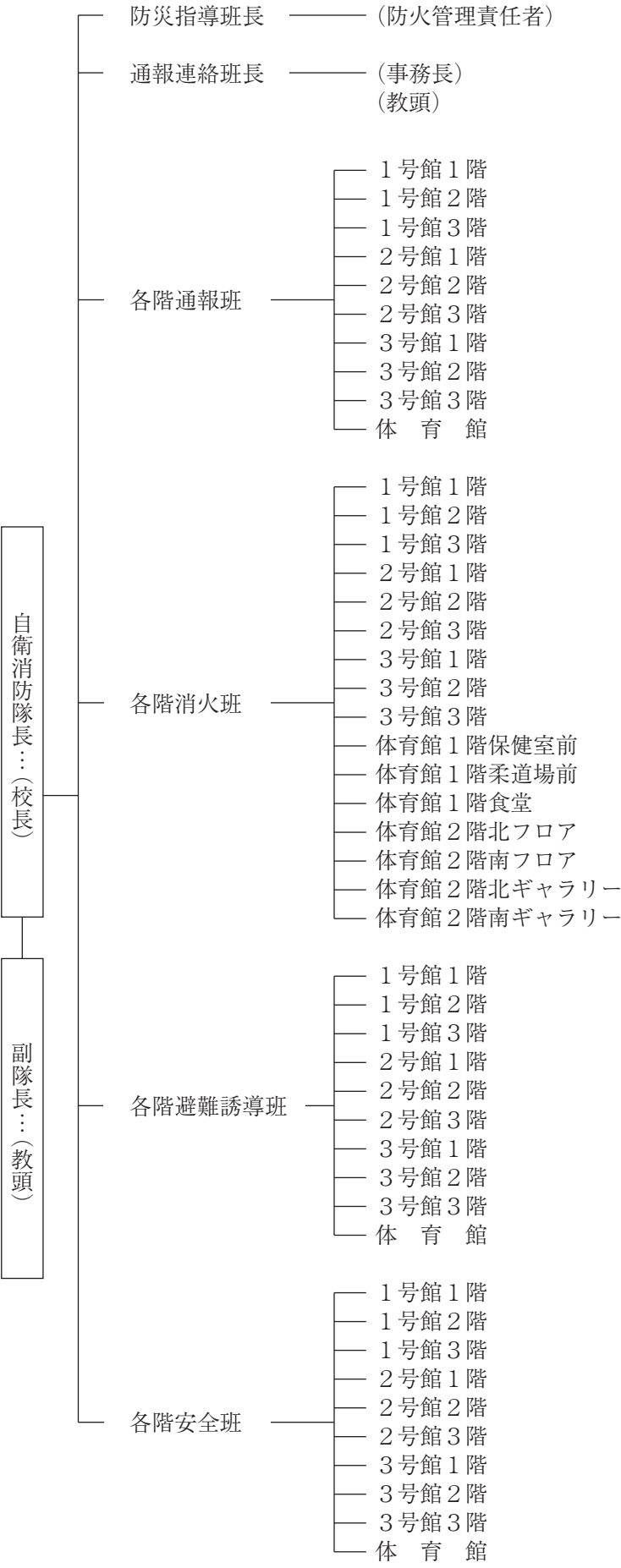
三 号 館	3 階	マルチメディア教室
		マルチメディア準備室
		普通教室(330)
		普通教室(331)
		普通教室(332)
		普通教室(337)
		生 徒 会 室

体 育 館	1 階	柔 道 場
		剣 道 場
		ボ ク シ ン グ 場
		ト レ ー ニ ン グ 場
		保 健 室
		陸 上 部 室
		バレーボール部室
	2 階	バドミントン部室
		卓 球 部 室
		多 目 的 ホ ー ル
		教 官 室
		放 送 室
		集 会 室
		器 具 庫
		フ ロ ア ー
		バスケットボール部室

研 修 棟	1 階	講 義 室(613)
		入 浴 実 習 室
		介 護 実 習 室
		講 義 室(614)
		男 子 更 衣 室
	2 階	倉 庫
		講 義 室(620)
		講 義 室(621)
		講 義 室(622)
		演 習 室
		職 員 室
		保 健 室
		講 師 控 室

糸田グラウンド棟	1 階	サ ッ カ ー 部 室
		運 動 部 室
		機 具 庫
	2 階	教 官 室
		講 義 室 (1)
		講 義 室 (2)
		講 義 室 (3)

(2) 防火・防災組織表



[実務内容]

1. 通報連絡班

- 自衛消防隊の全般の指揮および火災の推移に応じて各種情報を収集して隊長の判断を補佐する。また、非常放送を通じて全館に必要な指示を行う。
- 119番の通報およびその確認ならびに指示。部外・部内関係先へ必要事項の通報、連絡、火災情報の収集に当たる。
- 119番の通報または隊長への連絡をし、その後必要な情報を指揮班に伝達するとともに、他の班に対する連絡、支援等を必要に応じて行う。

2. 消火班

- 消火器、屋内消火栓、消火設備等を火災状況に応じて、積極的に使用して初期消火をおこなうとともに、消火隊の消火活動に協力する。

3. 避難誘導班

- 火災を感知すれば、躊躇することなく直ちにその火災状況に応じて最適避難経路を判断し、笛の使用や大声を出すなどして、リーダーシップを発揮し、安全場所に誘導する。
- 生徒を安全な場所（自衛隊消防隊長の指示する所）に誘導することを第一とする。階段や生徒昇降口の混雑する場所での誘導に努める。

4. 安全班

- 電気、ガス危険物設備、火気使用設置、空調排煙各設備等の安全措置防火区画、堅穴区画等の防火戸の閉鎖等の措置を行う。

在籍生徒数の推移

年 度	全 日 制 （入学者数）		通信制(技連等)	通信制(単位制)	専 攻 科
昭和55年	33	(16)	2,910		
昭和56年	37	(11)	3,263		
昭和57年	48	(26)	3,432		
昭和58年	92	(59)	4,344		
昭和59年	135	(71)	4,038		
昭和60年	211	(137)	4,211		
昭和61年	262	(157)	4,841		
昭和62年	314	(134)	5,396		
昭和63年	345	(128)	5,890		
平成元年	350	(118)	6,547		
平成 2 年	338	(107)	5,599	21	
平成 3 年	310	(91)	5,288	37	
平成 4 年	333	(140)	4,645	39	
平成 5 年	320	(105)	4,692	64	
平成 6 年	344	(130)	4,284	108	
平成 7 年	385	(181)	4,165	157	
平成 8 年	466	(198)	3,255	166	
平成 9 年	578	(242)	2,627	196	
平成10年	573	(175)	2,155	205	41
平成11年	556	(209)	1,892	234	80
平成12年	541	(201)	1,603	301	83
平成13年	576	(200)	1,520	419	77
平成14年	528	(168)	1,291	520	75
平成15年	456	(130)	1,425	527	75
平成16年	413	(150)	1,363	516	78
平成17年	392	(137)	1,377	469	64
平成18年	296	(56)	1,014	373	45
平成19年	232	(80)	931	339	25
平成20年	215	(101)	884	434	6
平成21年	212	(77)	805	324	
平成22年	235	(97)	842	297	
平成23年	247	(109)	861	369	
平成24年	267	(112)	901	396	
平成25年	288	(110)	856	439	
平成26年	313	(134)	794	435	
平成27年	328	(139)	777	381	
平成28年	354	(138)	728	354	
平成29年	424	(179)	671	348	
平成30年	443	(166)	676	342	
令和元年	458	(171)	642	314	
令和 2 年	438	(175)	644	315	
令和 3 年	477	(191)	641	299	
令和 4 年	545	(221)	692	282	
令和 5 年	545	(190)	770	276	
令和 6 年	526	(175)	759	306	

卒業生徒数の推移

全 日 制												介護福祉専攻科			
年度	商業科		情ビ科		普通科		福祉科		計		合計	年度	男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
38	12	4			23	4			35	8	43				
39	43	13							43	13	56				
40	43	3							43	3	46				
41	34	8							34	8	42				
42	30	8							30	8	38				
43	28	10							28	10	38				
44	25	9							25	9	34				
45	0	39							0	39	39				
46	3	32							3	32	35				
47	2	18							2	18	20				
48	12	17							12	17	29				
49	14	17							14	17	31				
50	12	10							12	10	22				
51	26	21							26	21	47				
52	26	7							26	7	33				
53	12	3							12	3	15				
54	12	5							12	5	17				
55	6	3							6	3	9				
56	6	2							6	2	8				
57	7	4							7	4	11				
58	7	4							7	4	11				
59	13	5							13	5	18				
60	31	11							31	11	42				
61	32	24							32	24	56				
62	41	32							41	32	73				
63	56	41							56	41	97				
平元	53	35			15	6			68	41	109				
2	39	30			31	12			70	42	112				
3	36	37			25	14			61	51	112				
4	36	25			21	19			57	44	101				
5	30	29			16	6			46	35	81				
6	35	29			38	16			73	45	118				
7			32	18	27	10			59	28	87				
8			19	33	35	22			54	55	109				
9			28	29	63	25			91	54	145				
10			37	44	59	38			96	82	178				
11			46	40	53	48			99	88	187	11	23	12	35
12			26	22	52	22	8	14	86	58	144	12	17	20	37
13			32	24	64	33	6	25	102	82	184	13	28	13	41
14					94	45	12	25	106	70	176	14	22	13	35
15					75	52	21	26	96	78	174	15	24	10	34
16					62	31	20	22	82	53	135	16	24	8	32
17					42	53	10	12	52	65	117	17	26	5	31
18					57	37	12	17	69	54	123	18	18	7	25
19					56	27	6	8	62	35	97	19	9	9	18
20					19	15	3	7	22	22	44	20	3	2	5
21					25	25	2	7	27	32	59				
22					34	29	2	6	36	35	71				
23					21	28	2	7	23	35	58				
24					35	27	5	5	40	32	72				
25					37	26	9	6	46	32	78				
26					39	36	2	11	41	47	88				
27					41	25	6	10	47	35	82				
28					48	27	9	10	57	37	94				
29					67	38	2	8	69	46	115				
30					73	26	3	8	76	34	110				
令元					83	32	7	11	90	43	133				
2					68	30	2	14	70	44	114				
3					62	36	1	17	63	53	116				
4					86	40	2	15	88	55	143				
5					91	49	6	13	97	62	159				
合計	762	535	220	210	1,731	1,009	158	304	2,877	2,058	4,935	合計	194	99	293

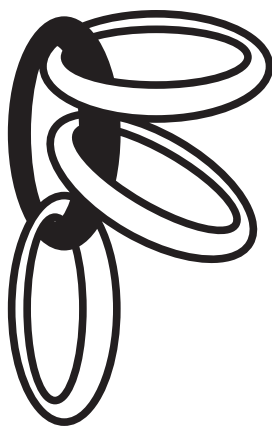
年度	通信制（技能連携制）						通信制（単位制）						計		合計
	商業科		生文化		普通科		商業科		普通科		福祉科				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
38															
39															
40															
41															
42															
43															
44															
45															
46	136	206											136	206	342
47	108	330											108	330	438
48	101	284											101	284	385
49	95	374											95	374	469
50	125	380											125	380	505
51	135	230											135	230	365
52	108	296											108	296	404
53	105	217											105	217	322
54	57	310											57	310	367
55	245	274											245	274	519
56	270	238											270	238	508
57	302	199											302	199	501
58	596	278											596	278	874
59	618	203											618	203	821
60	371	217											371	217	588
61	592	291											592	291	883
62	655	339											655	339	994
63	622	332											622	332	954
平元	1,888	724											1,888	724	2,612
2	1,152	350											1,152	350	1,502
3	1,178	370						1	4	5			1,182	376	1,558
4	1,103	363			34			3	6	1			1,143	367	1,510
5	978	241			40		1	1	9	5			1,028	247	1,275
6	798	222				48	1	8	11	9			810	287	1,097
7	894	274		222			1	4	20	15			915	515	1,430
8	697	198	1	154		21	1	4	22	17			721	394	1,115
9	694	156		82		16	3	9	36	18			733	281	1,014
10	524	144		43	4	17	5	3	28	23			561	230	791
11	345	116		24	11	61		4	44	20			400	225	625
12	318	125		21	27	47	2	1	57	38			404	232	636
13	299	113		29	18	55	2	2	61	60			380	259	639
14	131	74		21	31	58			84	64			246	217	463
15	155	81		28	43	110	1	4	115	94			314	317	631
16	141	69		21	30	81			96	104			267	275	542
17	168	82		9	65	77		2	111	92	1	3	345	265	610
18	128	78		6	49	54	4	6	93	74	2	4	276	222	498
19	66	45		7	61	57	1		54	66	2	3	184	178	362
20	70	44		4	50	54	1		51	53	1	2	173	157	330
21	72	55		4	60	50	2		66	52	3	5	203	166	369
22	47	46		6	61	66	1	2	46	49	2	2	157	171	328
23	43	37	1	5	73	57		1	53	46			170	146	316
24	61	44		3	86	61	1	2	59	43			207	153	360
25	53	54	1	5	75	68	1	2	49	45			179	174	353
26	64	33		6	64	43	1		48	75			177	157	334
27	56	43		4	75	64	1		38	31			170	142	312
28	80	34		5	55	32	3		48	40			186	111	297
29	73	32		2	57	40	1	3	48	46			179	123	302
30	58	36			68	38	2		40	40			168	114	282
令元	60	32			55	20		2	32	46			147	100	247
2	84	29			65	35	1		29	61			179	125	304
3	54	23			70	43			44	38			168	104	272
4	45	23			47	59			45	43			137	125	262
5	44	13			78	63			36	41	2		160	117	277
合計	17,862	9,401	3	711	1,452	1,495	37	64	1,583	1,454	13	19	20,950	13,144	34,094



旧校章



現校章



ロゴマーク

福智学園のイニシャル「F」をデザイン・モチーフとし、平和・つながりを意味する3つの輪の組み合わせで表現したマークです。

3つの輪はそれぞれ校訓である、「誠実」「敬愛」「創造」を意味し、それをまとめる左上の輪は福智学園を表しています。1つの輪を要にしながら輪が様々な方向に伸びる様子は、伝統や規律を守りながらも、自由で伸び伸びとした校風を保っていることを象徴しており、無限の可能性に向かって発展する福智学園の将来像を表しています。



マスコットキャラクター「ふくちゃん」

建学の精神「智により福をなす」より、知識のシンボルふくろうをイメージし、マスコットキャラクターとしました。



福 智 高 等 学 校

FUKUCHI HIGH SCHOOL

学校法人 福智学園

福智高等学校(全日制課程・通信制課程)

〒 825-0002 福岡県田川市大字伊田3934番地
TEL 0947-42-4711 FAX 0947-44-7289